

仙台

●青葉区
市政だより

「大沼に飛来する白鳥」

せんだい農業園芸センターに隣接する大沼では、越冬のために多くの水鳥が飛来します。優雅に羽を休める白鳥の姿を見ることができます。

令和5年
(2023年)

2月



大沼(若林区荒井)

- 特集1 障害の有無を超えて互いを認め、支え合うまちへ … 2
- 特集2 税のお知らせ … 4
- 市政トピックス—消防出初式 … 6
- 特集3 未来へつなぐ仙台の防災 … 8
- 仙台はじまりの地 青葉山エリアの未来の地図 … 9
- 2月のお知らせ … 10
- 青葉区のお知らせ … 28
- 休日当番医 … 31
- 古今東西ぐんぐん行きます! … 32

■市役所・区役所などの電話番号(市外局番 022)

- 仙台市総合コールセンター ☎398・4894
- 仙台市役所 ☎261・1111(代) 太白区役所 ☎247・1111(代)
- 青葉区役所 ☎225・7211(代) 泉区役所 ☎372・3111(代)
- 宮城野区役所 ☎291・2111(代) 宮城総合支所 ☎392・2111(代)
- 若林区役所 ☎282・1111(代) 秋保総合支所 ☎399・2111(代)

仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>
 ●仙台市ホームページでは、記事の読み上げや文字の拡大などの閲覧補助機能が利用できます

仙台市広報課 Facebook

[f https://www.facebook.com/sendairp/](https://www.facebook.com/sendairp/)

身近な困りごとを知り、行動に移してみませんか？

障害物や段差等が通行の妨げになります

誘導ブロックの上に物が置いてあると、視覚障害のある方が安全に歩けません。車椅子を利用する方には段差や出入口の開き戸等が移動の妨げになる場合があります。困っている人を見かけたら、手助けが必要か確認してみましょう。



情報を伝える方法に工夫が必要です

どのような伝え方が良いのか相手に確認することが大切です。伝え方の例として、聴覚障害のある方には筆談や身ぶり、知的障害のある方には簡単な言葉やイラストを使った説明などが挙げられます。



外見では分かりにくい障害等もあります

ヘルプマークは、体の内部に障害のある方や難病の方、精神・知的・発達障害のある方など、外見では分からなくても、周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。



さらに詳しく知るために

市では、障害のある方が困っていることや必要な配慮などを紹介したリーフレットを発行しています。市役所本庁舎6階障害企画課、区役所障害高齢課等で配布しているほか、市ホームページでもご覧いただけます。



障害理解サポーター養成研修



- 市内の企業・学校・団体等が対象です。年に数回、市民の方向けの研修も実施しています
- 申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧くださいか、お問い合わせください

講師の方からのメッセージ

私はうつ病を発症し、数年間ひきこもり状態でした。少しずつ社会とのつながりができ、自分の経験を発信することで一人でも多くの人の行動につながればという思いから、講師を務めています。

この研修の良さは、障害のある方から直接、体験したことや感じていることを聞くことができるのだと思います。障害といっても人それぞれ違うので、一つの答えが見つからなくても、接する際のヒントになってほしいと思って話をしています。

もし困っている人を見かけたら、声を掛けてみてほしいです。「大丈夫です」と言われても、断られたわけではなく、今回は必要がなかったということまで理解してもらえればと思います。一步を踏み出したことに自信をもって、声を掛け続けてもらえたらうれしいですね。

障害のある方から直接学ぶことで得た気付き

障害理解サポーター養成研修を受講した尚綱学院高等学校3年生のお二人にお話を伺いました



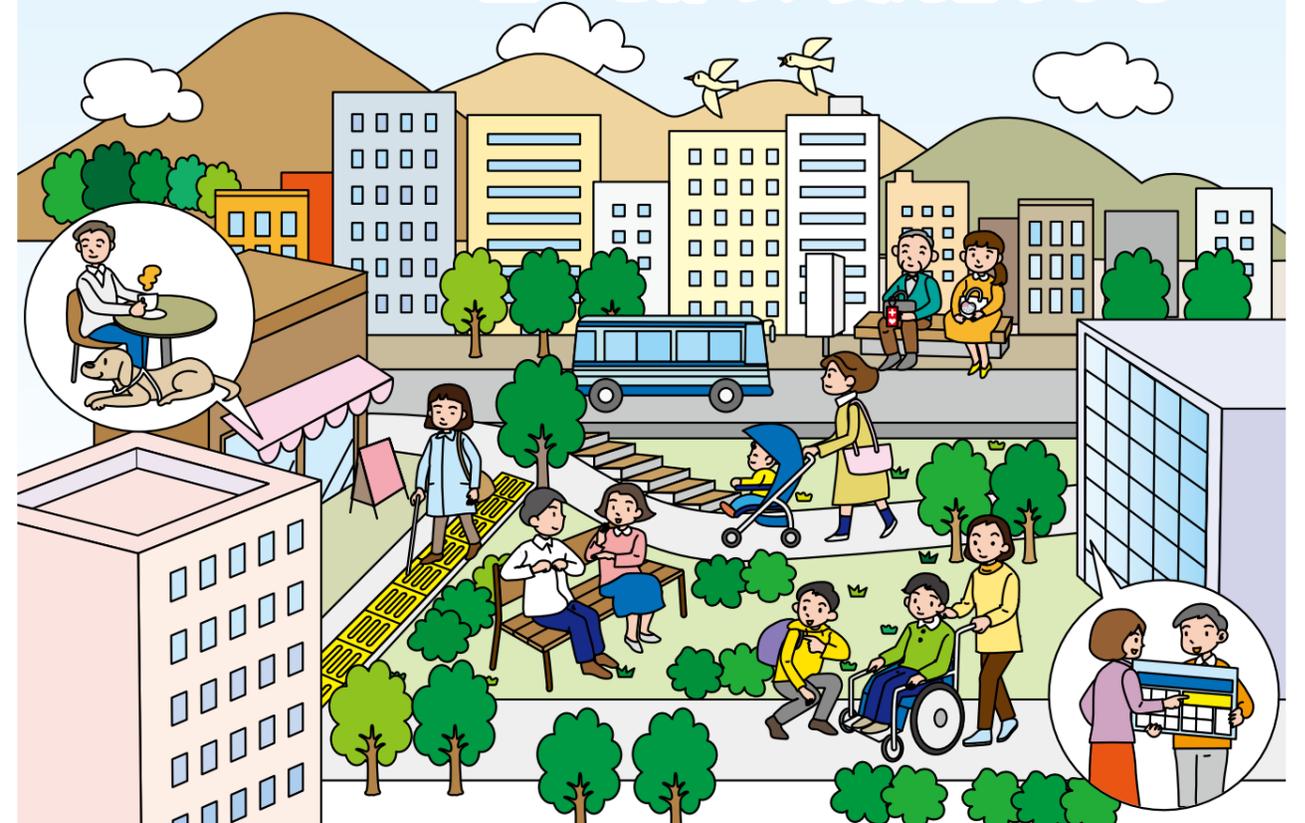
▲森山さん(左)と松崎さん(右)
受講後に授与された修了証を見せていただきました

尚綱学院高等学校総合進学コースでは、昨年7月に視覚障害のある方と、車椅子を利用する方を講師に迎え、研修を実施しました。受講した森山優来さんは「車椅子の方には目線を合わせて話すなど、具体的な接し方を教えてもらったことが印象に残っています」と話します。松崎ななせさんは「障害のある方を特別な人と思っていましたが、お話を聞いて同じように暮らし、同じように悩みがあることが分かって距離が近くなったと感じました」と教えてくれました。

「これから困っている人を見かけたら、声を掛けたい」と松崎さん。森山さんも「障害のある方も、一人一人考え方や感じ方が違います。相手の視点に立って考えることが大切だと思いました」と話します。

「当事者の方から話を聞くことで、障害への理解がより深まると思います。講師の方はフレンドリーに接してくれ、楽しく交流できる研修なので、多くの人に受講してほしい」とお二人は笑顔で話してくれました。

障害の有無を超えて 互いを認め、支え合うまちへ



社会にある障壁(バリア)をなくしていくために

市内で障害者手帳をお持ちの方は、令和4年3月末時点で約5・4万人。これは市民の約20人に1人の割合です。障害者手帳を所持する人が増える一方で、外出先での意思の疎通や移動などに困難や不便を感じている方も少なくありません。また、手帳を取得していても病気などにより心や体の働きに障害があり、生活のしづらさを感じている人がいます。

生活のしづらさは、社会の仕組みや環境が要因となっている場合があります。例えば、段差は車椅子で通行する際の障壁となります。しかし、スロープを付ける、近くの人を手助けするといった周囲の気付きがあれば乗り越えることができます。このように、相手の立場に立った気遣いや工夫が、困りごとを解決する力になります。誰もが安心して暮らせるよう、社会のバリアを取り除いていくことが求められています。

知ることが理解への一歩

市では共生社会の実現のため、「仙台市障害を理由とする差別をなくし障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」を施行。各区役所等に障害を理由とした差別の相談に対応する相談員の配置や、障害理解に向けた普及啓発等に取り組んでいます。これまでに寄せられた差別に関する相談の中には、「どう対応すれば良いか分からなかった」といった対応した側の知識不足や、「説明が不十分だった」などの相互のコミュニケーション不足が主な原因として挙げられます。知らないことが、意図的であっても結果的に差別につながる場合があります。また、障害の状態などにより、必要な配慮は一人一人異なります。対話を通して、一緒に良い方法を考える姿勢が大切です。

障害への理解をより深める取り組みの一つとして、市では「障害理解サポーター養成研修」を実施しています。研修では、身体障害や精神障害などの障害のある方が講師を務め、自身の体験を交えた講義を行います。また、受講者の希望に応じて、車椅子の操作や視覚障害のある方の介助方法など実践的な体験も取り入れ、必要な配慮等について一緒に考えます。

障害の有無に関わらず、相手も思う、ちょっとした思いやりが支え合いにつながります。障害のある方の声に耳を傾け、自分にできることから考えてみませんか。

この特集に関するお問い合わせは、障害企画課 ☎214・8163、FAX223・3573

税のお知らせ

所得税、市県民税の申告期限は3月15日(水)です。申告の必要な方は、期限内の申告をお願いします。

なお、所得税の申告については電子申告(e-Tax)、市県民税の申告については郵送による申告書の提出にご協力をお願いします。

マイナンバーの記載と番号確認書類等について

●所得税の確定申告・市県民税の申告いずれも、申告書には、申告者本人、控除対象(同一生計)配偶者および扶養親族のマイナンバーの記載が必要です

●申告書の提出時には、申告者本人の番号確認書類と本人確認書類の提示が必要となります(控除対象(同一生計)配偶者および扶養親族のマイナンバーについては、確認書類の提示は不要です)

所得税の確定申告

問仙台北税務署 ☎222・8121、仙台中税務署 ☎783・7831、仙台南税務署 ☎306・8001

申告や問い合わせは混雑を避けて自宅等から

●マイナンバーカードをお持ちの方は、スマートフォン(読み取り機能付き)から電子申告(e-Tax)で確定申告書を提出できます(マイナンバーカードがない方も、税務署で発行したID・パスワードで電子申告(e-Tax)を利用できます)。また、国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp/)の「確定申告書等作成コーナー」では、申告書の作成ができ、作成した申告書は印刷して郵送等で提出できます

●申告のご相談は、電話(確定申告電話相談センター:上記税務署に電話し、音声案内で「0」を選択)または税務相談チャットボット(ホームページ上で質問を入力すると、自動で回答するサービス)をご利用ください。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください

所得税の確定申告が必要な方

- 給与の年間収入金額が2,000万円を超える方
- 給与を1カ所から受けていて、給与所得、退職所得以外の所得金額が20万円を超える方
- 給与を2カ所以上から受けていて、年末調整をされなかった給与の収入金額と、各種所得金額(給与所得、退職所得を除く)の合計額が20万円を超える方
- 事業をしている方や不動産収入がある方、土地・家屋・株式等売った方などで一定の要件に当てはまる方

公的年金収入がある方
公的年金収入が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方は、所得税の確定申告が不要です。ただし、多額の医療費を支払ったときなど、源泉徴収された所得税の還付を受けるためには、所得税の確定申告をする必要があります。

給与所得者の還付申告

給与所得者の方で次に該当する方は、確定申告により、源泉徴収された所得税が還付される場合があります。なお、所得税の還付申告書は、確定申告期間にかかわらず、申告する年の翌年の1月1日から5年間提出することができます。

- 多額の医療費を支払った方
- 住宅ローンなどによりマイホームの取得や増改築などをした方
- 年の途中で退職し、再就職していない方等

申告に必要なもの	
①個人番号確認書類(マイナンバーカード、通知カード等)	②本人確認書類(運転免許証、公的医療保険の被保険者証等) ※マイナンバーカードを持参した場合は不要です
③源泉徴収票、収支内訳書、その他収入および必要経費を証明する書類(領収書、帳簿等)	④所得控除の対象となる医療費控除の明細書(※)、国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・国民年金保険料・介護保険料・小規模企業共済等掛金・寄附金などの領収書等、生命保険料・地震保険料などの控除証明書
⑤配偶者特別控除を受ける方は、配偶者の所得を証明するもの	⑥障害者控除を受ける方は、障害者手帳等、障害者控除対象者認定書(障害者控除対象者認定書の交付は、区役所・宮城総合支所障害高齢課で申請が必要です)
※医療費控除を受ける場合「医療費控除の明細書」の提出が必要です。領収書の添付または提示では控除は適用されません	

確定申告書作成会場

会場では、原則ご自身のスマートフォンにより、ご自分で申告書等を作成していただきます。

開設日時	会場	対象
2/1(水)~3/15(水) (土・日曜日、祝休日を除く。ただし、2/19(日)・26(日)は開設)	仙台北税務署(※) (青葉区上杉1-1-1)	仙台北税務署管内の方
	仙台中税務署 (若林区卸町3-8-5)	仙台中税務署管内の方
9:00~16:00	アステックミュージアム 仙台産業展示館 (太白区中田町字杉ノ下18)	仙台北・仙台中・仙台南税務署管内の方

※仙台北税務署の受付時間は16:00まで

- 申告書作成会場への入場には「入場整理券」が必要です
入場整理券は、入場日の10日前からLINEアプリ(国税庁LINE公式アカウント[ID:@kokuzei]を友だち追加する必要があります)で事前発行により入手できます。当日、直接会場で受け取ることもできますが、数に限りがありますので、後日改めて来場いただく場合もあります。確実に入場できる事前発行をお勧めします。
- 指定された入場時間内に来場いただき、入場時に入場整理券(スマートフォン等の画面または印刷したもの)を提示してください。忘れた場合は入場できません
- 入場整理券は、入場する方1人につき1枚必要です(介護者は入場可)
- 詳しくは国税庁ホームページをご覧ください

所得税確定申告書(第二表)の次の欄は市県民税の計算に必要です。忘れずに記載をお願いします

- ◎「配偶者や親族に関する事項」欄
同一生計配偶者・16歳未満の扶養親族を有する場合の扶養親族氏名等
- ◎「住民税・事業税に関する事項」欄
配当割額控除額、株式等譲渡所得割額控除額、寄附金税額控除に関する事項等
- ◎住宅ローン控除を受ける方の「特例適用条文等」欄
居住開始年月日等の必要事項

市県民税の申告

問市民税課【青葉区・泉区】 ☎214・8637、【宮城野区・若林区・太白区】 ☎214・8638

感染拡大防止のため郵送申告をご利用ください

郵送での申告書提出にご協力をお願いします。なお、市ホームページ「市県民税税額試算・申告書作成コーナー」https://zeisim.e-civion.net/tax-project/tax/seandai_top.html(右の二次元コードでもアクセス可)で市県民税の税額の試算や申告書の作成ができます。



市県民税の申告が必要な方

●令和5年1月1日現在、市内にお住まいで、下記「市県民税の申告が不要な方」に該当しない方(令和4年中に所得がなかった方も申告が必要です。申告しない場合は非課税証明書等を発行できないことがありますので、ご注意ください)

公的年金等収入が400万円以下の年金受給者で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の方について

所得税の確定申告は不要ですが、公的年金等以外の所得がある場合や、医療費控除・社会保険料控除(国民健康保険料や介護保険料等で、銀行窓口等や口座振替によりご自身で支払った分があるとき)などの控除を受ける場合には、市県民税の申告が必要です。

市県民税の申告が不要な方

- 所得税の確定申告をする方
- 収入が給与収入のみ、または公的年金等収入のみの方(年の途中で就職または退職し、年末調整を受けていない方および医療費控除などの源泉徴収票に記載のない控除の適用を受けようとする場合は申告が必要です)
- 上記に該当する方の扶養親族等(同一生計配偶者または扶養親族)の方(仙台市以外にお住まいの方に扶養されている方は申告が必要です)

市県民税申告会場

開設期間(閉庁日を除く)	受付時間	会場
2/16(水)~3/15(水)	9:00~11:30、13:00~16:00	●アエル5階展示スペース特設会場(青葉区・太白区役所代替会場) ●宮城野区役所6階ホール ●若林区役所6階ホール ●泉区役所東庁舎1階会議室
	9:30~11:30、13:00~16:00	●宮城総合支所3階会議室
2/22(水)~3/15(水)		●秋保総合支所2階大会議室

●会場の混雑状況によっては、午前・午後の受付終了時間を早める場合があります

軽自動車税(種別割)の変更手続きはお早めに

問区役所税務会計課、総合支所税務住民課(☎は10ページ)、市民税企画課 ☎214・8625

軽自動車税(種別割)は、4月1日現在の所有者に課税されます。バイクや軽自動車などの名義や住所が変わった場合や廃車した場合、盗難に遭った場合は手続きが必要です。例年3月は窓口が大変混雑しますので、できるだけ2月中に手続きをお願いします。

種類	手続き窓口
原動機付自転車(125cc以下バイク等)、小型特殊自動車(農耕作業用含む)	区役所税務会計課、総合支所税務住民課
二輪の軽自動車(125cc超250cc以下等)、二輪の小型自動車(250cc超)	東北運輸局宮城運輸支局 ☎050・5540・2011
三輪・四輪の軽自動車(660cc以下)	宮城県軽自動車協会 ☎388・6033

令和5年度から軽自動車税(種別割)の税率が変わる車両があります

問市民税企画課 ☎214・8625

軽自動車のグリーン化を進める観点から、初めて車両番号の指定を受けた年月から13年を経過した経年車(令和5年度は自動車検査証の初度検査年月が平成22年3月以前の車両が対象)に対して、税率を引き上げる重課が適用されます。

車種		税率
三輪(660cc以下)		4,600円
四輪乗用(660cc以下)	営業用	8,200円
	自家用	12,900円
四輪貨物用(660cc以下)	営業用	4,500円
	自家用	6,000円

●一部対象から除かれる車両もあります。詳しくはお問い合わせください

償却資産(固定資産税)の申告はお済みですか

問資産課税課 ☎214・8619

市内に償却資産(事業用資産)をお持ちで、まだ申告がお済みでない方は、令和5年1月1日現在の資産の明細を記入した申告書を至急提出してください。

市税の納め忘れはありませんか

問北徴収課【青葉区】 ☎214・8152【泉区】 ☎214・5027、南徴収課【宮城野区・若林区】 ☎214・8153【太白区】 ☎214・8154

令和4年度分の市税の納め忘れはありませんか。納付が難しい場合は早急にご相談ください。円滑な市政運営のため、期限内の納付にご協力をお願いします。

「杜の都おしえてコール」をご利用ください

市税をはじめ市役所や区役所でのさまざまな手続きに関する一般的なお問い合わせを受け付けています。個人情報に関わるお問い合わせなどは、担当部署に取り次ぎます。
☎398・4894、FAX398・5070
(8:00~20:00(土・日曜日、祝休日は17:00まで))

市政トピックス

消防出初式―市民の安全・安心を守る決意新たに

1月6日、勾当台公園市民広場と市役所本庁舎前で、新春恒例の消防出初式が行われました。出初式は、市民の安全・安心を願うとともに、消防関係者の安全と奮起を誓い合うもので、明治時代から続く伝統行事です。3年ぶりの通常開催となった今回は、消防職員や消防団員、婦人防火クラブ員など、1064人が参加しました。

消防車両、消防職員等による観閲行進に続き、式典を開催。次に、消防音楽隊の演奏に合わせた、カラーガード隊の華麗なフラッグ演



▲消防団員が心を一つに技を披露する伝統の階子乗り

技や、市内7つの消防団による、市指定無形民俗文化財「仙台消防階子乗り」が披露されました。高さ7・2メートルのはしごの上で、次々に繰り広げられる勇壮な技と堂々たる姿に、観客から大きな歓声が上がりました。そのほか、特別機動救助隊等による救助訓練や、一斉放水も行われ、防火・防災への決意を新たにしたい一日となりました。

◎令和4年は、火災件数は減少、救急出場件数等は過去最多

消防局がまとめた令和4年火災・救急概況(速報値)によると、火災件数は前年より19件減の20



▲市役所本庁舎でのロープを使った救助訓練

9件で、平成元年以降最も少ない件数でした。火災による死者は前年より5人増の7人となりました。一方、救急出場件数は8735件増の6万737件、搬送人員は5万73人でした。救急出場件数は初めて6万件を超え、搬送人員とともに過去最多となりました。

市政トピックス

いざというときに備えて―避難訓練コンサートを開催

日立システムズホール仙台で、12月13日、公演中の地震発生を想定し、避難訓練を組み込んだコンサートが開催されました。これは、参加者の防災意識を高めるとともに、災害時の職員の対応力を向上させることを目的に行われるものです。

当日は、180人が参加し、コンサート中に震度5強の地震が発生したとの想定で訓練を実施。演奏中に警報が鳴り響くと館内は停電し、参加者は職員の指示に従って、その場で頭を抱え身を守りました。速やかに屋外に避難し、職員が参加者全員の安全を確認して、訓練は終了しました。

その後、仙台市防災・減災アドバイザーが、外出先で地震に遭った場合の避難行動などについて、講演を行いました。続いて、消防



▲訓練が始まり、職員が拡声器を使用して参加者に避難を呼び掛けました

市政トピックス

仙台市防災功労表彰を実施しました

本市の防災・減災に尽力され、顕著な功績のあった団体等を表彰する仙台市防災功労表彰を、1月17日に行いました。本年度受賞した2団体は次のとおりです(順不同)。

「仙台市太白地区婦人防火クラブ連絡協議会」「特定非営利活動法人FOR YOUにここの家」

市政トピックス

はたちの集い―新しい門出を祝福

1月8日、「仙台市はたちの集い」が、カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)で行われました。令和4年4月に民法改正により成年年齢が引き下げられましたが、引き続き二十歳を迎える方を対象に成人式から名称を変更し、開催されました。

式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、二部制で実施され、約6200人が参加しました。郡市長は「素晴らしい出会いに恵まれ、夢に向かって存分に力を発揮し、彩り豊かな人生を歩んでほしい」とメッセージを贈りました。また、二十歳を迎えた参加者を代表して、第一部では、荒瀬樹さんと川嶋莉奈さん、第二部では関根一真さんと常盤優月さんが



▲誓いの言葉を述べる関根一真さん、常盤優月さん

市政トピックス

15年にわたる星空展の軌跡

「これからも周囲の幸福を願い、感謝と思いやりの心を胸に、明るい未来を創りあげていくことを誓います」と力強く話しました。参加者たちは、晴れやかな表情を見せながら、新たな一歩を踏み出していました。

天文台のプラネタリウム放映機「ケイロン」のリニューアルに伴い、10月27日から12月28日まで、企画展「ありがとうケイロン―ケイロンが映した15年の星空」が開催されました。ケイロンは、平成20年に天文台が現在地に移転したと同時に稼働を開始。15年間で、延べ200万人がケイロンによるプラネタリウム放映を鑑賞しました。

企画展では、これまでの放映番組を年表にして展示し、ケイロンの歩みを紹介。会場に設置したメッセージボードには「楽しませてくれてありがとう」などといった感謝を伝えるメッセージが寄せられました。最終日には、集まったメッセージの紹介とケイロンが映し出した星空を振り返る特別放映を開催。参加者からは、別れを惜しむように、大きな拍手が送られました。春には新しい放映機が登場します。

3.11 震災文庫

「いざというとき使えるために緊急のものトリセツ図鑑」たてももの



教育画劇・オフィス303 / 共編 教育画劇 刊

あの頃、確か千年に一度の未曾有の大震災と聞いたような、。ところがその後、地震が頻発しており、今後、北海道から関東の沿岸に巨大地震と大津波が切迫するとされています。

街では高層ビルが林立し、職場、お店やマンションでのエレベーター普及率も高い。通園・通学のために子どもだけの利用も頻繁です。突然強い地震に遭い、エレベーターが停止し、閉じ込められる恐怖を想像すると、安心のためにも非常用備蓄品がセットになった椅子を設置するなど安全対策が必要と思われる。

いざというときの対応や消火器の使用方法、非常口への案内板などが分かりやすく説明されており、家族で必見の書です。

東日本大震災を語り継ぐため市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊からよりすぐりの本をご紹介します。

もしもの時の備えを

料々まちなかプロジェクト代表 齊藤 衣代



著 橋真樹 / 刊 高岩波書店

世界を震撼させた福島原発事故は不条理で、悔しさと虚しさ突き付けられました。突然故郷を追われ逃げ惑い、苦しみや悲しみを背負いながら容赦なく居場所を転々とされた方々が、大勢いたことを私たちは忘れてはなりません。

そんな困難の中、負けずに立ち上がり仲間たちと自然エネルギーで発電事業を行う会津電力を設立した佐藤彌右衛門さんを知りました。喜多方市内で江戸期から200年以上続く大和川酒造店九代目ご当主です。その気概とフロンティア精神に敬服し感銘を受けました。

本書には、原発事故を受け、人生をかけてエネルギー問題にチャレンジしたり、3・11以前から地道に取り組んでいる人々が紹介されています。

●紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます 問市民図書館 ☎261・1585



未来へつなぐ 仙台の防災

仙台防災未来フォーラム 世界防災フォーラム 開催

東日本大震災の経験や教訓を未来へつなぐため、市民が防災を学び、発信する「仙台防災未来フォーラム2023」が、3月4日に開催されます。「ここから広げる防災が身近な世界と未来」をテーマに、震災だけでなく、気候変動等の環境問題や水害なども視野に、広く防災について考えるプログラムを実施。地域団体や教育機関等の各団体が、日頃の活動について発表や展示で紹介するほか、ワークショップやステージショーなどを行います。

3月10日からは、国内外から産官学民の防災関係者が集まる「世界防災フォーラム2023/防災ダボス会議@仙台2023」を開催。世界的な防災の取り組み指針であり、計画の折り返し時期を迎える「仙台防災枠組2015-2030」の中間評価や専門家によるセッションに加え、市民も参加できるイベントが行われます。今回は、若年層の積極的な参画等に焦点をあて、若者や女性の視点も大切にされた防災の具体的な解決策を発信します。

フォーラムを通し、これまで培った経験や知見を未来へつなぐ、市民一人一人が防災・減災に主体的に取り組む防災環境都市づくりを進めていきます。

仙台防災未来フォーラム2023

- 日時—3月4日(土)9:30~16:30
- 会場—仙台国際センター展示棟ほか

◆発表

時間	催し名等	主催者/問い合わせ先
10:00 ~ 11:30	基礎から学ぶ仙台防災枠組 ●定員=48人(直接会場へ)	東北大学災害科学国際研究所、防災環境都市推進室 ☎214・8098
10:00 ~ 12:00	脱炭素都市の実現に向けた取り組みについて ●定員=48人(事前申し込み優先)	地球温暖化対策推進課 ☎214・8057

◆ワークショップ

時間	催し名等
12:45 ~ 14:45	あれから12年スペシャルPart2「人の口から人の心に伝える—みんなの災害体験を100年後の人たちへ」(東日本大震災の体験を、朗読などで伝えます) ●定員=96人(直接会場へ)

◆ステージショー

時間	催し名等
13:00 ~ 13:30	【出張版!】おりはらアドバイザーの3分間防災ちゃんねる(防災への備えについて、実演を交えて紹介します) ●定員=100人(直接会場へ)

このほか、SDGs(持続可能な開発目標)と防災に関する発表や災害時の段ボール活用アイデアを学ぶ工作ワークショップ、「みやぎ災害伝承ポスターコンクール」の作品展示など、さまざまなプログラムが行われるほか、ブース展示やオンライン配信での発表もあります。

◆「環境フォーラムせんだい2023」も同時開催

防災にもつながる豊かな環境を未来へつないでいく取り組みを、展示やワークショップ、クイズなどで楽しく学びます。

世界防災フォーラム2023

- 期間—3月10日(金)~12日(日)
- 会場—仙台国際センター

◆一般公開セッションプログラム(一部抜粋)

日時	催し名等	主催者/問い合わせ先
3/11 (土) 11:20 ~ 12:50	防災まちづくりと女性のリーダーシップ2023 ●定員=110人(要申し込み)	エル・パーク仙台 ☎268・8301
3/12 (日) 11:20 ~ 12:50	仙台BOSAI-TECHイノベーションプラットフォームと社会実装事例「テクノロジーで強くなやかな未来へ」 ●定員=110人(事前申し込み優先)	産業振興課 ☎214・8263

仙台/東北から考える 復興・防災10DAYS

3月4日(土)から13日(月)まで、震災復興や防災への思いを持つ団体等が、防災に関する取り組みの展示や、探検ツアー(詳しくは24ページ参照)などを、市内中心部や沿岸部で行います。LINEで参加できるポイントラリーも実施。対象施設を巡り、防災や減災につながるヒントを見つけてみませんか?

掲載内容は1月18日現在。最新情報等詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。仙台防災未来フォーラム2023ホームページ(<https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2023/>) ▶



この特集に関するお問い合わせは、防災環境都市推進室 ☎214・8098、FAX214・8497

仙台はじまりの地

青葉山エリアの 未来の地図



歴史、文化、自然等の資源が
集積する青葉山エリア。このエ
リアの魅力を磨き上げる、さま
ざまな取り組みを紹介します。

音楽ホールと中心部震災メモリアル
拠点の複合施設整備について、2回に
わたりお知らせします。初回は音楽ホ
ールについて紹介します。

市民と共に育んできた音楽文化

市では、「**楽都仙台**」を掲げ、「仙台
国際音楽コンクール」や「仙台クラシ
ックフェスティバル」の開催をはじめ
とした音楽文化振興に取り組んできま
した。さらに、仙台の秋の風物詩「定
禅寺ストリートジャズフェスティバ
ル」や、障害の有無にかかわらず音楽
を楽しむことを目指した「とっておい
きの音楽祭」など、市民主体の音楽イベ
ントも盛んに行われ、官民双方による



▲仙台国際音楽コンクール
充実した音楽文化
は市の魅力の一つ
となっております。
東日本大震災か
らの復興過程でも、
音楽は大きな役割
を果たしました。
仙台フィルハーモ
ニー管弦楽団と市

民有志が設立した「音楽の力による復
興センター」(※)は、音楽で被災地
を元気づけようと、各地で復興コンサ
ートを行ってきました。そのほか、仙
台クラシックフェスティバルなどの音
楽イベントも休止することなく開催さ
れ、人々の心を癒やし、勇気づける音
楽の力が広く再認識されました。

これをきっかけに、経済界、地元音
楽団体を中心に、大規模な音楽ホール
の整備を望む声が高まりました。平成
29年11月には「仙台市音楽ホール検討
懇話会」を発足。平成31年3月に、音
楽ホール整備の検討を進める上で必要
となる視点や考え方をまとめた報
告書が提出されました。

誰もが気軽に集える拠点に

昨年1月に、音楽ホールと中心部震
災メモリアル拠点を青葉山交流広場に
複合整備する方針を決定。「国際セン
ター 駅北地区複合施設基本構想に関す
る懇話会」を設置し、複合施設として
の理念や事業の在り方などについて、
検討を進めています。

楽都仙台豆知識

「音楽の力による復興セ
ンター・東北」が、東日本
大震災の発災から間もない
平成23年3月26日から演
奏活動を続けてきた「復興
コンサート」。避難所や仮
設住宅、集会所などにプロ
の音楽家が出向き、さまざ
まなジャンルの音楽を演
奏しています。令和4年3月
には公演1,000回を達成。
今後も皆さんに音楽を届けていきます。



▲復興コンサートの様子

音楽ホールは、「文化芸術の総合拠
点」として、音楽だけにとどまらず、
さまざまな文化芸術の公演・活動が可
能な施設として整備する方針です。メ
インとなる大ホールは、2千席規模を
想定し、クラシックのコンサートやオ
ペラ、バレエの上演などをはじめとし
た、生の音源に対する音響を重視しま
す。また、誰もが日常的に集い、憩い、
交流できる場となるよう、ワークショップ
ルームや交流スペースなども充実
させ、市民の皆さんの文化活動を総合
的に支援していきます。

今後、シンポジウムや市民説明会な
どを開催し、市民の皆さんの意見も踏
まえながら、基本構想の策定に向けて
議論を重ねていきます。

※現在は「音楽の力による復興センター・東
北

おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

問健康政策課
☎214・3894

はっと汁



「はっと」は県北一帯
で食べられている小麦粉
を使った郷土料理です。
汁物にした「はっと汁」
のほか、あんこなどとあ
えることもあります。

材料 (4人分)

小麦粉	…60グラム
絹豆腐	…50グラム
鶏もも肉	…80グラム
☆大根・白菜	…各120グラム
☆ニンジン・ゴボウ	…各40グラム
☆油揚げ	…20グラム
マイタケ	…80グラム
長ネギ	…40グラム
だし汁	…800cc
酒	…大さじ1
しょうゆ	…大さじ1と1/3
塩	…ひとつまみ

作り方

- ①小麦粉と絹豆腐を混ぜ合わせ、耳たぶより少し軟らかめに練って生地を作る。ぬれ布巾をかけて30分程度寝かす
- ②鍋に湯を沸かし、①を3~4cm大にできるだけ薄く延ばしてちぎり、鍋に入れる。浮いてきたらざるにあげる
- ③鶏肉はそぎ切り、大根とニンジンは3cmの短冊切り、白菜は1~2cm幅のざく切りにする。ゴボウはざさがきにし、水にさらした後に水気を切る。マイタケは小房に分ける。油揚げは3cmの長さに細切り、長ネギは斜め薄切りにする
- ④鍋にだし汁と☆を入れて煮る。野菜が軟らかくなったら鶏肉、マイタケを入れて火を通し、酒、しょうゆ、塩を加える
- ⑤④に②を重ならないように入れて1~2分煮る。長ネギを加えて火を止める



はっとの生地をこねる、延ばしてちぎる、マイタケを小房に分ける作業ができます



お知らせ

申申し込み 問問い合わせ 申・問申し込み・問い合わせ
〔先着〕先着順 〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

☎電話番号案内 (市外局番022)
仙台市総合コールセンター ☎398-4894
仙台市役所 ☎261-1111(代)
青葉区役所 ☎225-7211(代)
宮城野区役所 ☎291-2111(代)
若林区役所 ☎282-1111(代)
太白区役所 ☎247-1111(代)
泉区役所 ☎372-3111(代)
宮城総合支所 ☎392-2111(代)
秋保総合支所 ☎399-2111(代)
☎仙台市ホームページ
https://www.city.sendai.jp/
☎仙台市広報課Facebook
https://www.facebook.com/sendairp/

☑注意事項
●催しは、2月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載のないものは無料(入館料が必要な施設あり)
●休館日は事前にご確認ください
●来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
●ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211-1921、☎214・1150へお問い合わせください
●市役所への郵便は郵便番号(〒980-8671)と課名のみに届きます
☑申込み内容 (講座名等)
○〒住所
○氏名(フリガナ)
○電話・ファクス番号
○その他必要事項
☑申込時の必要事項
右記の項目を(往復はがきには返信先も)記入してください。特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX ※往復はがきの場合は返信先も記入

②住民税均等割非課税世帯分	①ひとり親世帯分
令和4年4月分の児童扶養手当が支給されている方(令和4年3月末時点でひとり親世帯に該当し、公的年金等を受給していない方)の世帯員(収入の条件あり)の申請時点を以て、令和4年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年2月以降に収入が急変するなど、収入が児童扶養手当受給世帯の方と同じ水準になった方(ひとり親世帯の方)は対象となります。 ※児童扶養手当を受給する公費負担者(児童手当)は申請不要 ※支給は申請した児童1人につき1回、①を受給した児童1人は対象となりません	令和4年4月分の児童扶養手当が支給されている方(令和4年3月末時点でひとり親世帯に該当し、公的年金等を受給していない方)の世帯員(収入の条件あり)の申請時点を以て、令和4年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年2月以降に収入が急変するなど、収入が児童扶養手当受給世帯の方と同じ水準になった方(ひとり親世帯の方)は対象となります。 ※児童扶養手当を受給する公費負担者(児童手当)は申請不要 ※支給は申請した児童1人につき1回、①を受給した児童1人は対象となりません

低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金の申請はお済みですか
新型コロナウイルス感染症の長期化により、食料品の物価高騰等に直面する低所得のひとり親世帯、住民税非課税世帯を支援するため、国の制度として、次の世帯の令和5年3月末時点で18歳以下(特別児童扶養手当の対象となる障害のある方は20歳未満)の児童1人につき5万円(給付金を支給しています)。

お知らせの内容は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止や延期となる場合があります。また、1月号以前に掲載した内容についても、中止や延期となっている場合があります。必ず事前に、各問い合わせ先にご確認ください。また、催し等に参加する際は、感染防止にご協力ください。

市議会第1回定例会は2月10日に開会予定です

本会議の模様を市役所本庁舎1階市民のへや、区役所・総合支所でモニター中継します。また、市議会ホームページでは会期日程の詳細を掲載するほか、インターネットライブ中継を実施しています。平成31年第1回定例会以降の本会議、予算・決算等審査特別委員会のインターネット録画中継も行っています。
問議会事務局調査課 ☎214・6169

入学準備金の貸付制度をご利用ください

●受付期限 3月31日 ●対象 申請時に6カ月以上市内にお住まいで、養育する児童・生徒

方法 〓お住まいの区の区役所保育給付課・総合支所保健福祉課で配布する申請書(市ホームページからもダウンロード可)で問区役所保育給付課・総合支所保健福祉課(☎は10ページ)「めぐってトクするデジタルスタンプラリー」で獲得したデジタル商品券は、2月28日(火)までにご利用ください。
●利用できる商品券は店舗により異なります。専用アプリ「仙台まちいこ」やホームページ https://www.sendai-stampラリー.com/、店内のステッカー等で確認ください。●商品券の発行は予算額に達した時点(2月上旬予定)で終了します。終了時期は確定次第、専用アプリやホームページでお知らせします。問利用者向けコールセンター ☎398・7660(平日午前10時～午後6時)、商業・雇用支援課 ☎214・1004

オーエンス泉岳自然ふれあい館の夏季・冬季利用仮申し込みを受け付けます
夏季(7月～8月)の本館宿泊利用および冬季(令和6年1月～2月)の活動を希望する団体の利用仮申し込みを受け付け

の新入学にかかる経費の負担が経済的に困難な世帯の方 ●貸付限度額等 ①小・中学校(生活保護世帯の方を除く) 5万円以内 ②公立高校 10万円以内 ③私立高校 15万円以内。いずれも無利子 ●返済 2カ月据え置き後、20カ月以内(15万円貸し付けの場合は30カ月以内) ●貸し付けには審査があります ●市内にお住まいの保証人が1人必要です ●申し込み方法など、詳しくはお問い合わせください。問お住まいの区の社会福祉協議会各区分・支部事務所(青葉区 ☎265・5260、青葉区宮城支所 ☎392・7868、宮城野区 ☎256・3650、若林区 ☎282・7971、太白区 ☎248・8188、泉区 ☎372・1581)

家畜を飼養している方に支援金を交付します

飼料価格の高騰による畜産経営への影響を緩和し、安定的な事業経営を図るため、支援金を交付します。
●申請期限 2月13日 ●対象 市内にお住まいか本店所在地がある、畜産を営む個人または法人 ●畜種/交付単価 牛/1頭2万円、豚/1頭3500円、鶏/1羽200円 ●申し込み方法等詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせ

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

■オミクロン株対応ワクチンの接種
初回接種(1・2回目接種)を完了した12歳以上の方で、前回接種から3カ月経過した方を対象に接種を実施しています。●本市に転入された方等で接種を希望される場合は、申請により接種券を発行しますので、下記コールセンターにお問い合わせください
【予約方法等】

接種方法	接種日程	会場	予約方法
集団接種	2/3～25の毎週金・土曜日	15:00～19:30	TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口(青葉区花京院1-2-15) ●予約方法=《電話予約》下記コールセンター《インターネット予約》市ホームページで ●予約開始日時=2/3(金)～12(日)は1/28(土)8:30～、2/17(金)～26(日)は2/11(祝)8:30～
	2/5～26の毎週日曜日	9:15～17:00	
	2/11(祝)・25(出)	15:00～18:15	
	2/12(日)・26(日)	9:15～17:00(セルパテラスのみ10:15～18:00)	
個別接種	各医療機関で予約を受け付けます。実施医療機関など詳しくは市ホームページをご確認いただくか、下記コールセンターにお問い合わせください		

★これまで接種を受けていない12歳以上の方を対象とした初回接種(1・2回目接種)や、5歳から11歳の方を対象とした小児接種、生後6カ月から4歳の方を対象とした乳幼児接種も引き続き実施しています(小児接種と乳幼児接種は個別接種で実施)

仙台市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター ☎0120-39-5670(毎日8:30～19:00)
<かけ間違いが多くなっています。番号を確認の上、お電話ください>
※掲載内容は1月18日現在。最新情報など詳しくは市ホームページをご覧ください

●申込期間 2月1日(水)～28日(火) ●申し込み方法や利用可能日等詳しくは、ホームページ https://www.shizenfureaikan.jp/ をご覧ください。●お問い合わせください。●夏季は6月上旬、冬季は11月下旬に、利用団体説明会を開催します。問オーエンス泉岳自然ふれあい館 ☎379・2151

●市ホームページ、市役所本庁舎1階市政情報センター、宮城野区・若林区・太白区情報センターでも会議の情報を提供しています。問都市計画課 ☎214・8294
●縦覧期間 2月28日(火)～3月13日(月)(閉庁日を除く) ●縦覧場所 二日町第五庁舎(オンワード樫山仙台ビル)12階都市計画課 ●縦覧内容 仙塩広域都市計画都市再開発の方針の

変更 ●縦覧期間中に意見書を提出できます。問都市計画課 ☎214・8294
やめましょう「歩きスマホ」
歩きながらのスマートフォンは、画面に夢中になることで、転倒や階段からの転落などによるけが、他の歩行者や自転車との接触事故、ひったくりなどの犯罪被害に遭う恐れがあり、大変危険な行為です。通行の際は、マナーを守り、「歩きスマホ」はやめましょう。問市民生活課 ☎214・6146

「仙台・青葉山エリア文化観光交流ビジョン」の中間案にご意見をお寄せください

歴史や文化、観光、学術、自然などの資源が集積する青葉山エリアの価値や魅力、回遊性の向上に向けた方向性を示す「仙台・青葉山エリア文化観光交流ビジョン」の策定を進めています。このたび中間案を取りまとめましたので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。
●中間案の配布場所等 市役所本庁舎1階市政情報センター、区役所総合案内、総合支所、宮城野区・若林区・太白区情報センターで配布するほか、市ホームページでもご覧いただけます
●提出方法 任意の様式にご意見、住所、氏名(団体の場合は団体名、代表者名)を記入して郵送、ファクスまたはEメールで2月22日(必着)までに。市ホームページの電子申請からも提出できます
申・問 〒980-8671 交流企画課 ☎214・1261、FAX 211-1917、Eメール kik002040@city.sendai.jp

せくください 問農業振興課 ☎214・8335
国際交流事業等に補助金を交付します
期 事業実施時期
1 4月～令和6年3月
2 7月～令和6年3月
3 10月～令和6年3月
4 令和6年1月～3月
募集期間
11/1～30 8/1～31 5/1～31 2/1～28
土・日曜日、祝休日を除く
シルバースタンプセンター交流ホールの予約の受け付けを停止します
シルバースタンプセンターの大規模改修工事(予定)に伴い、令和6年4月以降の交流ホールの使用について、予約の受け付けを停止します。
問シルバースタンプセンター ☎215・3191
若林図書館の臨時休館
蔵書点検等に伴い、若林図書館を臨時休館します。
●期間 2月27日(月)～3月6日(月) 問若林図書館 ☎282・1117

道路占用料を改定します

市が管理する道路に許可を受けて設置する電柱や看板などの道路占用料を、4月1日から改定します。単価など詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

Jアラートの全国一斉情報伝達試験を実施します

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた全国一斉情報伝達試験を2月15日(水)午前11時に実施します。

当日は、市ホームページ、危機管理局ツイッターへ試験電文が配信されるほか、市東部に設置している屋外拡声装置により、試験音声が発送されます。あらかじめご了承ください。

記念樹プレゼント

誕生や結婚、新築など、人生の節目を迎えられた方に記念の苗木を差し上げます。

●対象 令和3年2月1日～令和5年1月31日に次の記念を迎えた方①誕生、小学校入学(令和5年度に入学する方を含む)②結婚、銀婚、金婚③賀寿(還暦・古希・喜寿・米寿)④新築等(市内に住宅を新築または戸

2月のお知らせ

建て住宅を購入した個人の方。マンション購入は対象外) ●同一の記念で再度申し込むことはできません ●交付場所 せんだい農業園芸センター ●樹木 ブルーベリー、ドウダンツツジ、キンモクセイ、セイヨウシヤクナゲ、コデマリ、ゲッケイジュ ●本数 ①③各1本 ④3本 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、市民センターなどで配布する申込書(ホームページtp://www.sendai-park.or.jp/からもダウンロード可)で2月28日までに 問仙台市公園緑地協会 ☎293・3583

公共的な花壇に植える花の苗をあっせんします

花の種類	1箱(消費税込)	費用(消費税・配達料込み)
パンジー(混色)、ビオラ(混色)、ノースポール(白)、ムルチコル(黄)	40株	各2,600円
デージー(混色)、キンギョソウ(混色)	40株	各2,800円

●対象 町内会・老人クラブ・子ども会などの地域団体、会社など ●申し込みは箱単位で受け付けます ●3月中旬～4月上旬に配達予定 申仙台市公園緑地協会などで配布する申込書で2月16日までに 問仙台市公園緑地協会 ☎293・3583

高齢者等のごみ出し支援活動を行う団体に奨励金を交付します

高齢や障害等の理由により、家庭のごみ出しが困難な世帯のごみ出し支援を行う団体にに対し、奨励金を交付します。

●対象 町内に所在する町内会や老人クラブ、NPO法人などの非営利な活動を行う団体 ●支援世帯 次のいずれかに該当する方のみで構成される世帯 ①申請時に75歳以上の方 ②要介護1～5認定を受けている方 ③身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方 ●奨励金額 活動1回・1世帯当たり家庭ごみ等140円、粗大ごみ等280円。半期ごとに上限有り ●詳しくは、市ホームページをご覧ください

特殊詐欺にご注意ください

市内において、市役所職員や銀行員を名乗り、うその電話をかけてATMを操作させ、お金をだまし取る還付金詐欺など特殊詐欺の被害が発生しています。

個人情報セキュリティ研修

●日時 2月24日(金)午後1時半～5時 ●内容 市の個人情報を取り扱う業務の受託予定がある事業者の、個人情報保護責任者を対象にしたオンライン研修(外部委託に関するガイドラインにより受講の義務付け有り) ●定員 40人(先着) 申2月8日午前10時から電話で(株)JC 21教育センター ☎222・6696 問行政デジタル推進課 ☎214・1260

募集

「仙台・青葉まつり」すずめ踊り参加者募集

5月20日(土)・21日(日)に勾当台公園市民広場や定禅寺通等で開催する、仙台・青葉まつりのすずめ踊りの参加者を募集します。

募集内容等	対象	費用
すずめ踊りの参加者	踊り手5人以上の祭連(会場により人数制限有り)	高校生以上1人1,200円、中学生以下1人600円
子1000つ	小学生以下の個人または団体(親子での参加可)	—

局(市役所錦町庁舎3階)で配布する募集要項の申込書で2月28日までに、ホームページtp://www.aoba-matsuri.co.jp/からも申し込めます 問仙台・青葉まつり協賛会事務局 ☎223・8441、観光課 ☎214・8260

せんだい豊齢学園生募集

期間	日時	コース(内容)
①4月～令和6年3月	10:15～12:00	75歳からのアクティブライフコース(生きがい・健康づくりにつながる学習を行います)
②4月～令和7年3月	10:15～14:45	社会活動コース(地域づくりや仲間力を身に付けます)

●会場 シルバーセンターほか ●対象 市内にお住まいの①75歳以上の方②40歳～74歳の方80人(いずれも抽選) ●費用 ①年額1万2千円②2万2千円。他に教材費などの実費負担有り 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、シルバーセンターなどで配布する入学案内の申込書で3月15日までに

学説明会 豊齢学園の学習内容等について説明します。 ●日時 2月24日(金)午後1時半～2時半 ●会場 シルバーセンター ●直接会場へ

2月のお知らせ

震災復興交流事業

「あなたのオモイそれぞれのカタチ」

展示	期間	内容	会場
■展示			
2/26(日)～3/11(土)	いつまでも忘れないーかえりびな展	宮城野区文化センター	
2/28(木)～3/12(日)	ししゅうで伝える「わたしの物語」ー東日本大震災の記憶(震災の経験を伝える刺しゅう作品の展示)	原町児童館	
3/1(水)～4(土)	未来への想いを伝えよう(「未来への想い」をテーマに原町児童館の来館者がつづったメッセージの展示)		

イベント	日時	内容等	会場
①	3/1(水)	10:00～12:00 かえりびな講習会 ●定員=15人(先着) ●費用=1,000円	宮城野区文化センター
②	13:00～15:00	ひなめ 雑布リース講習会 ●定員=15人(先着) ●費用=1,000円	
③	3/4(土)	11:00～12:30 NHK仙台少年少女合唱隊「春のコンサート」	宮城野区文化センター
④	13:30～15:00	東日本大震災体験文集 朗読会ーあの日、あの時、私の記憶	
⑤	3/5(日)	10:30～12:15 震災復興応援上映会「エクレール・お菓子放浪記」	宮城野区文化センター
⑥	14:00～15:00	みやぎの「花は咲く」コンサート2023 ●定員=350人(先着)	

●③～⑤直接会場へ ①②⑥の申2月7日11:00から①②電話で仙台かえりびなの会 ☎090・2977・3438 ⑥直接宮城野区文化センターへ。⑥は2月8日11:00から電話またはEメール(申込時の必要事項を記入)でも受け付けます 申・問宮城野区文化センター ☎257・1213、Eメールmiyabun-ticket@hm-sendai.jp

訪問型生活支援活動を行う団体を募集します

地域における住民同士の支え合い活動として、簡単な掃除や洗濯等、高齢者の日常生活を支援する活動を令和5年度に行う団体に、補助金を交付します。 ●受付期間 2月10日(金)～3月2日(木) ●募集数 6団体(選考) ●詳しくは、市役所本庁舎5階高齢企画課、区役所障害高齢課等で配布する募集要項または市ホームページをご覧ください

子ども食堂助成金を希望する団体を募集します

子どもを対象とした食事の提供や配食、宅食を行う「子ども食堂」の運営費用の助成を希望する団体を募集します。 ●募集期間 2月20日(月)～10月18日(水)(申し込み多数の場合は、期限内に受け付けを終了します) ●助成額 助成対象経費の2分の1以下(上限有り) ●対象 次の要件を満たす団体

働きたい障害のある方向け 働きたい障害のある方向け 説明会

●日時 2月8日(水)・22日(水)午前10時～11時半 ●会場 障害

ライブ

市役所職員など公的機関の職員が、電話で「お金が戻りません」「ATMに行ってくれない」といった話をすることはありません。お金の話が出たら、いったん電話を切るなどして、安易に対応しないようにしましょう。 ●留守番電話の設定や自動通話録音機等の使用も効果的です ●不審な電話を受けたら、一人で判断せず、警察や家族・友人に相談しましょう 問市民生活課 ☎214・6148

公認排水設備工事業者の承認申請を受け付けます

新たに仙台市公認排水設備工事業者となることを希望する方の申請を受け付けます。 ●期間 2月1日(水)～28日(火) 問建設局業務課 ☎214・8809

①宿題等の自主学習の支援、地域住民との交流、子ども同士の遊び体験等、子どもの居場所づくり活動を行う ②1カ月に2回以上(令和5年度は1カ月に1回以上でも可)かつ1年以上の継続的な活動を見込む等 ●助成上限額やその他の要件等詳しくはお問い合わせください 申仙台市ボランティアセンター、仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所などで配布する募集要項(ホームページtp://www.ssvc.ne.jp/kodomoshokudo/からもダウンロード可)に添付の申請書で 問仙台市ボランティアセンター ☎262・7294

119番通報映像サポートシステム「Live View 119」の試行運用を開始

119番通報の際に、災害現場の状況を映像で把握し、迅速な人命救助につながるため、通報者のスマートフォンで現場の映像を送信していただく119番通報映像サポートシステム「Live View 119」の試行運用を、2月1日から開始します。

119番通報時に通信指令員より映像送信の依頼があった際は、ご協力をお願いします。

- 「Live View 119」運用の流れ
 - ①119番通報の内容に応じ、通信指令員が通報者へ映像送信を依頼
 - ②通報者の同意を得て、通信指令員が映像送信先のURLをSMS(ショートメッセージ)で通報者のスマートフォンに送信
 - ③通報者は送られたURLにアクセスし、災害現場の映像を送信
 - ④通信指令員が映像を確認しながら、災害現場の状況の把握、応急手当の指導などを実施
- ※映像送信にかかるデータ料は通報者の負担となりますので、ご了承ください
- 問消防局指令課 ☎234・1111

バレンタインジャンボ
2/1(水)~3/3(金)まで発売中
1等・前後賞合わせて
3億円
インターネットからも購入できます
詳しくは宝くじ公式サイト
宝くじの収益金は、高齢化・少子化対策や環境保全事業などの貴重な財源として活用しています
問 財政企画課 ☎214・8111

「せんだい食の安全サポーター」募集

●活動期間 5月(令和6年3月) ●活動内容 サポーター会議、移動研修等への参加、市が作成するパンフレットや市の食品安全施策への意見提出等 ●対象 市内にお住まいで令和4年度にせんだい食の安全サポーターの委嘱を受けていない方40人程度(「選考」) ●謝礼有り(年間8千円以内) ●託児有り(6カ月以上の未就学児。要申し込み) 申任意の様式に「**申込時の必要事項**」と応募動機(400字以内)、年齢、託児を希望する方は子どもの年齢も記入して郵送、ファクスまたはEメールで2月24日(必着)までに申・問 千980-8671生活衛生課 ☎214・8205、FAX 214・8709、

持続可能な未来へ向けた文化芸術の環境形成助成事業の募集

文化芸術の創造力や発信力を高め、地域の課題解決に寄与する文化芸術事業を実施する、市内を拠点として活動する個人・団体に対して助成を行います。
対象事業
●多様な分野の社会課題にむかひ文化芸術事業
●次世代の人材育成に資する文化芸術事業
●あらゆる人々に文化芸術の鑑賞・創造機会を提する事業
●優れた文化芸術を創造・発信し、文化芸術に親しめる環境の醸成に資する事業
●地域の文化芸術活動の基盤をつくるための中間支援事業
期間
6月10日~令和6年3月17日

●受付期間 3月15日(水)~24日(金) ●詳しくはお問い合わせください 申仙台市民文化事業団で配布する申請書(ホームページ <https://seij.jp/>からもダウンロード可)で 問仙台市民文化事業団 ☎727・1875
精神科デイケア通所者募集
就労支援・社会参加コース ●内容 グループ活動や個別支援を通して、対人関係の向上や就労準備等を支援します ●対象 精神科・心療内科で通院治療を受けている15歳~45歳の方(中学生を除く)

Eメール tk005530@city.sendai.jp

市立高等学校(定時制課程) 社会人特別選抜入学生募集

●応募資格 ①次の全ての要件を満たす方 ②中学校を卒業または中学校卒業と同等以上の学力を有する ③令和5年3月31日時点で3年以上勤務している(見込みを含む。自営業・家事専業も勤務とみなす) ④県内に居住している(入学時まで) ⑤県内に居住または勤務予定の方を含む
④勤務先の所属長等の推薦を得ている ●募集学校(学科) ①(ア)仙台大志高等学校(普通科I部/午前午後、普通科II部/午後夜間) (イ)仙台工業高等学校(定時制課程(建築土木科・機械科/夜間)) ●検査日 3月6日(月) ●検査内容 (ア)面接、作文 (イ)学力検査(国・数)、面接 ●選抜手数料 各950円 ●出願期間 2月14日~17日午前9時~午後4時(最終日は午前11時まで。必着) ●詳しくはお問い合わせください 問仙台大志高等学校 257・0986、仙台工業高等学校 237・5342

仙台大志高等学校科目履修生(聴講生)を募集します

●開講予定科目 数学A、数学活用、生物基礎、科学と人間生

リワーク準備コース

●内容 復職に向け、一歩を踏み出すための支援をします ●対象 精神科・心療内科でうつ病・うつ状態の通院治療を受けている休職中の方 ●内容 テキストを用いた回復支援プログラムを通して、お酒や薬物を使わない生活をしていくための方法を考えます ●対象 アルコールや薬物(違法・合法問わず)使用に関する悩みを抱えている15歳以上の方 ※いずれも各種健康保険、自立支援医療が適用になります。申し込み方法等、詳しくはお問い合わせください 問精神保健福祉総合センター ☎265・2305

保健・福祉

後期高齢者医療制度に加入する方の被扶養者は、国民健康保険等に加入を

職場の健康保険に加入しており、75歳の誕生日を迎えた方は、職場の健康保険から脱退して後期高齢者医療制度に加入することになります。その被扶養者の方も健康保険の資格を喪失するため、新たに国民健康保険等に加入することになります。国民健康保険に加入する場合は、次の書類を持参して手続き

活、化学基礎、中国語基礎、中国語会話、韓国語基礎、韓国語会話、簿記 ●対象 令和5年4月1日時点で15歳以上で、他の高校に在籍しておらず、講座の開設期間(半年または1年)を通して受講できる方 ●定員 各科目若干名(先着) ●受講料 1単位につき1750円(教材費等は実費) ●募集期間 3月24日~29日午前9時~午後4時(必着) 申仙台大志高等学校で配布(平日午前9時~午後4時)する募集要項の申込書(ホームページ <http://www.sendai-c.ed.jp/taisui/>からもダウンロード可。郵送による請求もできます。詳しくはお問い合わせください)で 問仙台大志高等学校 257・0986

市政だより(音声版・点字版)を発行しています

市内にお住まいの視覚障害のある方を対象に「市政だより音声版[CD版(デジタイズ方式)]」と「点字市政だより」を発行しています。音声版は毎月5日に、点字版は毎月3日と15日に発行し、いずれか希望するものを郵送でお届けします。音声版は毎月5日に、点字版は毎月3日と15日に発行し、いずれか希望するものを郵送でお届けします。

◆音声版はYouTubeでも配信しています

市政だより音声版をYouTubeで毎月5日ごろに配信しています。チャンネル名は「仙台市政だより音声版」で、ホームページ(サイト内検索で「市政だより音声版YouTube」と検索)からもお聞きいただけます。

市政だより(音声版・点字版)の申し込みは電話で広報課

申・問 広報課 ☎214・1150

ひと・まち交流財団 ☎214・1373、市民生活課 ☎214・6148

仙台おもてなし花壇へのスポンサー協賛者募集

市が管理する花壇のスポンサー(個人・団体・企業)を募集します。 ●募集期間 2月1日(水)~28日(火) ●場所/募集数 定禅寺通/7口、仙台駅前/6口、泉中央駅前/13口(いずれも抽選)。複数口の応募可 ●協賛金 1口3万円 ●協賛期間 4月~令和6年3月 ●スポンサー名を入れたプレート在花壇に設置します ●申し込み方法等詳しくは市ホームページをご覧ください 問 百年の杜推進課 ☎214・8389

を行ってください。

●職場の健康保険の資格喪失証明書 ●運転免許証など本人確認できるもの ●マイナンバーの分かるもの ●問区役所・宮城総合支所保健課(☎は10ページ)

株式等の配当・譲渡所得の申告により保険料等の負担が増える場合があります

上場株式等の配当所得等および源泉徴収を選択している特定口座による上場株式等の譲渡所得等を申告し、住民税の所得に含まれた場合、国民健康保険・後期高齢者医療制度の保険料や病院等の負担額が増える場合があります

仙台すくすくサポート事業のお知らせ

入会説明会 ●日時 3月4日(土)午前10時~11時15分 ●会場 二日町第五仮庁舎(オンワード樫山仙台ビル)10階 ●対象 子どもを預けたい方(利用時間に応じた費用がかかります)と、預かることができる方 ●託児有り(1

歳~3歳6カ月。要申し込み) 申電話またはファクス(参加者の氏名と電話番号、託児希望の方は子どもの氏名、年齢も記入)で。市ホームページからも申し込みます 協力会員募集

子どもを預かる子育て支援活動に参加する方を募集します。 ●対象 市内にお住まいの健康な20歳以上の方で、入会説明会、面接および講習会を受講できる方。資格は不要です ●活動内容 保育施設への送迎やその前後の預かり等 ●報酬有り ●詳しくはお問い合わせください ※いずれも申・問仙台すくすくサポート事務局 ☎214・5001、FAX 214・8610

男女共同参画推進センターの催し

- ①離婚に悩む女性のためのミニセミナー ●日時 2月24日(金)10:30~11:30 ●内容 財産分与や親権など、離婚に関する基本的な知識について、女性相談員が説明します ●対象 離婚に悩む当事者の女性12人[先着]
- ②ゆるーりしごと準備講座「わたしのライフプラン」 ●日時 3月4日(土)13:30~15:30 ●内容 基本のお金の使い方を学び、自分らしく生きるためのライフプランを描きます ●対象 生きづらさや働きづらさを感じている15歳~49歳の独身女性30人[抽選] ●費用=500円 ●講師=ファイナンシャルプランナー・田中美和子氏
- ③「気持ちを伝える」ミニ講座—女性のためのコミュニケーション ●日時 3月10日(金)10:30~11:30 ●内容 自分の気持ちの伝え方や人間関係で傷ついたときの対処法などを紹介します ●対象 コミュニケーションに悩む女性12人[先着]

※いずれも ●会場=エル・ソーラ仙台 ●①③託児有り(6カ月~小学1年生。子ども1人300円。①2月16日③3月2日までに要申し込み) ①②2月6日9:00から電話で②電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で3月2日までに。②はホームページ <https://www.sendai-l.jp/>からも申し込みます 申・問エル・ソーラ仙台 ①③ ☎268・8302 ② ☎268・8044、FAX 268・8045

相談窓口 — 秘密厳守 — ★は祝休日を除く

相談内容	日時	電話	会場・その他
父子家庭の就業相談・一般生活相談★	毎週(月)～(金) 18:00～20:00	父子家庭相談支援センター ☎302・3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
シングルマザーの就業・自立相談★	毎週(月) 11:00～19:00、毎週(水)～(土) 9:00～17:00	母子家庭相談支援センター ☎212・4322	予約制/託児有り/電話相談も可
思いがけない妊娠などの相談 ①電話相談 ②LINE相談	毎週(月)・(水)・(日) 17:00～22:00	①せんだい妊娠ほっとライン ☎0120・874380 ②LINE公式アカウント「せんだい妊娠ほっとライン」ID: @215cjgku	専門の相談員が対応/②はLINEアプリで友だち追加の上相談内容を送信
助産師による妊産婦電話相談★	毎週(月)・(水)・(金) 13:00～19:00	妊産婦の電話相談 ☎090・1060・2232	妊娠・出産・育児等に関する相談に助産師が対応
不妊・不育症に関する相談★	毎週(水) 9:00～10:00、毎週(木) 15:00～17:00	みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター ☎728・5225	専門の相談員が対応
女性医療相談	2/18(土)・3/4(土) 14:00～17:00	宮城県女医会 ☎090・7075・2525	アエル28階で/女性医師が対応/予約制/託児有り
女性に対する暴力に関する相談★	毎週(月)・(水)～(金) 9:00～17:00、毎週(火) 9:00～19:00	仙台市「女性への暴力相談電話」 ☎268・5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
男性のための電話相談	2/10(金)・24(金) 18:00～21:00	仙台市「男性のための電話相談」 ☎302・6158	生き方や働き方、人間関係などの悩みに男性相談員が対応
高齢者に関わる総合相談	①一般相談 10:30～16:30 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター ☎215・4135	②専門相談(税務・年金・法律)は予約制。曜日や時間等詳しくはお問い合わせ
認知症の本人と介護家族のための電話相談★	毎週(月)～(金) 9:00～16:00	認知症の人と家族の会 ☎263・5091	認知症介護の経験者が対応
難病に関するさまざまな相談 ①面談・電話相談 ②電話相談	①毎週(月)～(金) 10:00～17:00 ②2/12(日)・18(土) 11:00～16:00	仙台市難病サポートセンター ☎796・9131	難病に関する悩みなどの相談に専門の相談員が対応/家族による相談も可/面談相談は予約制
無料法律相談とこころの健康相談会	2/18(土) 13:00～17:00	仙台的のちの電話事務局 ☎718・4401	福祉プラザで/カウソウ・弁護士が対応/予約制/託児有り
生活困りごととこころの健康相談	2/21(火) 13:00～16:00 3/6(月) 10:00～17:00	宮城県司法書士会 ☎263・6755 精神保健福祉総合センター ☎265・2191	宮城県司法書士会館で/司法書士・公認心理師等が対応/予約制 市役所上杉分庁舎2階で/弁護士・精神科医・保健師・公認心理師等が対応/申2/6の8:30から
労働に関する職場や仕事の悩み相談★	毎週(月) 10:00～12:00、13:00～16:00	仙台市労働相談室 ☎214・6144	市役所本庁舎1階労働相談室で/社会保険労務士が対応/直接会場へ/電話相談も可
電話による消費生活特別相談	2/19(日) 10:00～16:00 (1人30分)	消費生活特別相談ダイヤル ☎212・3110	弁護士・消費生活相談員が対応
ダニアレルギー相談など★	随時	区役所衛生課 (☎は10ページ)	ダニアレルギー相談・ホルムアルデヒド等の簡易測定を実施
キャリア・コンサルティング	3/2(木) 13:40～20:00、3/7(水)・11(土)・15(火)・25(土) 10:00～17:00	仙台市産業振興事業団 ☎724・1212	アエル7階またはオンラインで/予約制/申ホームページhttps://www.siip.city.sendai.jp/jobsta/の申し込みフォームまたは電話で
休日・夜間の起業相談	2/12(日) 9:00～16:30、2/27(月) 17:15～20:15		アエル7階で/予約制/申ホームページhttps://www.siip.city.sendai.jp/assista/の申し込みフォームまたは電話で

ヤングケアラー オンラインイベント
ヤングケアラー(大人に代わり、家事や家族の世話等を日常的に行っている子ども)同士が交流するオンラインイベントを開催します。
●日時 2月11日(祝)午前10時半～正午 ●内容 ヤングケアラー経験者の体験談を聞き、「いま・将来、なにしたい?」をテーマに参加者同士で交流します ●対象 家事や家族の世話等を行っている中学生・高校生 ●申し込み方法など、詳しくはホームページhttps://sendai-yo.uncarer.asuku.org/を閲覧

「仙台で働く」を考えるSDGs(エスディージーズ)カードゲーム交流会
●日時 2月21日(火)午後5時～8時 ●会場 中小企業活性化センター(アエル5階) ●内容 SDGsに関するカードゲームを通して、企業の若手経営者と交流するほか、就職活動などに関する情報交換を行います ●対象 大学生または専門学生 ●参加企業や申込方法など、詳細はホームページhttps://www.sendai-yeg.jp/workinse仙台を「ご覧ください」問仙台商工会議所青年部 ☎265・8127、商業・雇用支援課 ☎214・1007

ひとり親家庭等就業支援講習会—介護職員初任者研修
●日時 4月9日～9月24日の毎週日曜日(全21回。8月13日、9月3日・10日・17日を除く) 午前9時～午後5時10分。そのほか実習2日有り ●会場 宮城県母子・父子福祉センター(宮城野区安養寺3-7-13) ●対象 市内にお住まいのひとり親家庭の母や父または寡婦の

冬のわくわく映画館「つながる心」
●日時 2月19日(日)午前10時半～11時半 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 「とも

特別支援教育フェスティバル
●日時 2月13日(月)～17日(金) 午前10時～午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後3時まで) ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 特別支援教育の概要や障害理解推進の取り組みをパネル展示等で紹介します ●問 特別支援教育課 ☎214・879

講座・催し
未来の杜せんだい2023開幕直前!みんなでつくる大花壇
全国都市緑化仙台フェア(未来の杜せんだい2023)のメ

エイズ・梅毒即日検査		検査
夜間検査	休日検査	夜間エイズ・梅毒・クラミジア検査
3/10(金)・24(金) 17:00～19:00	3/4(土) 13:30～15:00	3/2(木) 17:30～19:00
アエル6階	健康相談所 興生館(青葉区宮町1-1-5)	青葉区役所
各30人程度(先着)		25人程度(先着)
採血後約1時間ほどでお知らせします(判定保留の場合は、後日お知らせします)		後日直接本人にお知らせします

エイズ・梅毒・クラミジア検査
●匿名で受けられます ●予約制 申検査日の1カ月前～前日までの平日午後1時～4時に予約専用電話 ☎090・4478・4641で。市ホームページからも申し込みます 問 感染症対策室 ☎214・8029

未来の杜せんだい2023 花壇づくりステップアップ研修
●日時 3月12日(日)午前10時半～正午 ●会場 二日町第五仮庁舎(オンワード樺山仙台ビル)10階 ●内容 自宅や職場等における花壇作りのポイントなどを学びます ●定員 50人(抽選) 申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項とEメールアドレス(お持ちの方)を記入して2月22日(必着)までに。2月1日から

イン会場のシンボルとなる、大花壇の春植えを行います。
●日時 4月1日(土)午前10時～正午、午後1時半～3時半(荒天時は4月8日(土)) ●会場 青葉山公園園道追跡地区 ●定員 各100人(抽選) ●持ち物 飲み物。動きやすい服装と靴で申はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**とEメールアドレス(お持ちの方)、参加希望時間を記入して3月3日(必着)までに。2月1日からホームページhttps://sendai-feelgreen.jp/からも申し込みます 申・問 ☎980-8671 第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会事務局(全国都市緑化フェア推進室内) ☎214・8796、FAX 214・8714、Eメール ken010225@city.sendai.jp

シングルマザーのためのマネースクール「ファイナンシャル・プランナー専門相談」
●日時 3月2日(木)午前9時～午後0時35分(1人60分程度) ●会場 エル・ソラ仙台
ホームページhttps://sendai-feelgreen.jp/からも申し込みます 申・問 ☎980-8671 第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会事務局(全国都市緑化フェア推進室内) ☎214・8796、FAX 214・8714、Eメール ken010225@city.sendai.jp

のびすくの催し

内容	日時	対象等	受付
「むすんでひらいて」発達障がいの子どもの親のひろば(発達障がいの子どもの親と保護者に広場を開放します)	2/20(月) 10:00～15:00	発達障がいの子どもの親と保護者10組(先着)(休館日のため対象者のみの利用)	2/7 9:30～
2月生まれのお誕生会	2/25(土) 10:30～11:00	2月に1～3歳の誕生日を迎える乳幼児と保護者5組(先着)	2/7 9:30～

のびすく宮城野 ☎352・9813、FAX352・9812

内容	日時	対象	受付
せんだい助産師サロン「ロコポケ」(助産師への相談と母親の交流会)	2/21(火) 10:00～11:00	2～5カ月の乳児と母親6組(先着)	2/7 9:00～
2月生まれのお誕生会	2/24(金) 10:30～11:00	2月生まれの1歳以上の未就学児と保護者8組(先着)	2/10 9:00～

のびすく若林 ☎282・1516、FAX282・1609

内容等	日時等	対象	受付
おそとのびすくプレーパーク(外遊び) ●会場 若林区役所南側ふるさと広場	2/16(木) 10:00～12:00、13:30～15:30(荒天時等中止)	乳幼児と保護者	直接会場へ
パパと一緒にかよタイム(絵本の読み聞かせや触れ合い遊びなど)	2/26(日) 10:30～11:00	0歳児と父親5組(先着)(母親の参加も可)	2/12 9:00～

のびすく長町南 ☎399・7705、FAX399・7706

内容	日時	対象	受付
ぱぱ! ハイタッチ!(触れ合い遊びやリズム遊び)	2/19(日) 11:00～11:45	1歳4カ月～2歳の幼児と父親6組(先着)	2/12 9:30～

のびすく泉中央 ☎772・7341、FAX375・0671

内容	日時	対象	受付
パパといっしょ0ちゃん(触れ合い遊びや父親同士の交流)	2/19(日) 14:00～14:30	2～11カ月の乳児と父親5組(先着)	2/7 9:30～
おはなしの森(絵本の読み聞かせ)	2/28(火) 11:00～11:20	乳幼児と保護者10組(先着)	2/8 9:30～

※いずれも申・問電話または直接会場へ

学習教材上映会
個人・団体が地元の素材を使って自作した学習用の視聴覚教材を上映します。
●日時 2月18日(土)午後1時半～4時半 ●会場 せんだいメディアテーク ●対象 市内にお住まいの母子家庭の母、寡婦の方および離婚を考えている子育て中の女性4人(先着) ●託児有り(0カ月～小学1年生。2月22日までに要申し込み) 申2月8日午前9時から電話で母子家庭相談支援センター ☎212・4322

泉社会福祉センター無料相談会
●日時 2月15日(水)午前9時半～11時半(1人30分程度) ●内容 行政書士が、成年後見制度、遺産相続、遺言書等の個別相談に応じます 申2月7日午前9時から電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で 泉社会福祉センター ☎372・7848、FAX 372・8969

せんだい豊齢学園公開講座 「伊達騒動の真相」

●日時 3月3日(金)午後1時半～3時 ●会場 シルバーセンター ●内容 仙台藩で起こった「伊達騒動」についての講話 ●対象 市内にお住まいかお勤めの50歳以上の方50人(先着) ●費用 500円 ●講師 東北大学名誉教授・平川新氏 申2月6日午前9時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢を記入)でせんだい豊齢学園事務局(シルバーセンター内) ☎215・3129、FAX 215・4140、Eメール ikigai@sendai-hw.or.jp

はじめてのスマートフォン 体験教室

●日時 3月8日(水)・16日(木)・30日(土)午前10時～正午、午後1時半～3時半 ●会場 シルバーセンター ●内容 スマートフォンの基本操作やカメラアプリの使い方等を学びます ●対象 市内にお住まいかお勤めの60歳以上で初めてスマートフォンを購入を検討している方各回15人(抽選) ●費用 各500円 ●スマートフォンは貸し出しします 申電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢、参加希望日時を記入)で2月20日までに直接施設も可

仙台市健康福祉事業団の催し

①シニアステップアップ運動教室 ●日時 3月3日(金)・10日(金)午前10時～11時、11時半～午後0時半 ●内容 リズム体操や筋力トレーニングなど、介護予防のための運動実技 ●対象 市内にお住まいかお勤めのおおむね60歳以上の運動可能な方各回25人(先着) ●費用 各510円 申2月21日午前10時から電話で

講座名	日時	内容	定員
マジョリティー講座	3/7(水) 13:30～15:30	介護に役立つコミュニケーション	30人(先着)
認知症サポーター情報交換会	3/9(木) 13:30～16:00	認知症サポーターとしての役割と役割	25人(先着)
役立つ福祉用具講座	3/16(木) 10:30～11:30	歩行車やシニアバイクの体験	15人(先着)

申2月6日午前9時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と講座名を記入)で
※いずれも会場はシルバーセンター 申・問 仙台市健康福祉事業団 ☎215・3194 ② ☎215・3711、FAX 215・3718、Eメール senkaigo@nifty.com

申・問 シルバーセンター ☎215・3170、FAX 215・4140、Eメール kouryu@sendai-hw.or.jp

シニア学び合い講座「懐かしい遊びの心もゆったり」 ●日時 2月25日(土)午前10時半～正午 ●会場 シルバーセンター ●内容 お手玉を作って遊ぶほか、語り部による日本昔話を聞きます ●対象 市内にお住まいかお勤めの方15人(先着) ●費用 500円 申2月6日午前10時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項を記入)でシルバーセンター ☎215・3170、FAX 215・4140、Eメール kouryu@sendai-hw.or.jp

せんだい豊齢ネットワーク 「春・再会コンサート」

●日時 3月6日(月)午後2時～3時45分 ●会場 シルバーセンター ●対象 市内にお住まいかお勤めの方50人(先着) ●出演 高橋麻子(ピアノ)、玉造美奈子(エレキトーン)、今野沙知恵(ソプラノ) ●曲目 瀧廉太郎「花」ほか 申2月7日午前10時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢を記入)でシルバーセンター ☎215・3129、FAX 215・4140、Eメール ikigai@sendai-hw.or.jp

仙台市市民文化事業団の催し

①能-BOX展示企画 能面・能衣装・能道具展「秘セズガ花一隠サズ、見セマス、能ノ世界」 ●期間 2月5日(日)～19日(日) ●会場 能-BOX ●内容 能楽師・山中返晶氏の監修による、能面や能装束の展示 ●入場料 一般500円、学生は無料
②仙台レコード展—レコードと歩く、昭和の仙台まち文化史 ●日時 2月17日(金)～26日(日)9:00～19:00 ●会場 日立システムズホール仙台 ●内容 昭和50年代のレコードのジャケットや、当時使われていた機器などの展示を通し、仙台のレコードの文化を紹介します
③仙台銀行ホール イズミティ21 コンサートシリーズ「イズミノオト リヒャルト・シュトラウス 変容ノ前夜」 ●日時 3月5日(日)15:00～ ●会場 日立システムズホール仙台 ●内容 演奏を通して、リヒャルト・シュトラウスの人生や創作背景を紹介します ●出演 吉岡知広(チェロ/コーディネーター)ほか ●曲目 「オペラ『カプリッチョ』作品85より 前奏曲(弦楽六重奏版)」、「メタモルフォーゼン(七つの独奏弦楽奏版)」ほか ●入場料(全席指定) = 3,000円 ●未就学児は入場不可 ●チケットは仙台市市民文化事業団ほかで販売中
④仙台ジュニアオーケストラ 2023スプリングコンサート ●日時 3月12日(日)14:00～ ●会場 日立システムズホール仙台 ●指揮 高関健 ●曲目 ベートーベン「交響曲第7番 イ長調 作品92」、モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ほか ●入場料(全席指定) = 一般1,000円、高校生以下500円 ●未就学児は入場不可 ●チケットは仙台市市民文化事業団ほかで販売中
⑤日立システムズホール仙台 パフォーマンスフェスティバル Voice—仙台市東部沿岸地域の伝承と物語 フェスティバル特別編 ●日時 3月21日(祝)15:30～ ●会場 日立システムズホール仙台 ●内容 震災前から沿岸部に伝わる物語などを、朗読や演奏で紹介します ●定員 400人(先着) ●構成・演出 高橋菜穂子 申2月6日12:00から直接日立システムズホール仙台へ。ホームページhttps://www.sendaiycc.jp/からも申し込みます

今から始めよう！生涯健康 脳のつくり方

●日時 3月28日(火)午後1時半～3時 ●会場 シルバーセンター ●内容 認知機能を維持するために日常生活で実践できることについて紹介します ●対象 市内にお住まいかお勤め

老人福祉センターの催し

市内にお住まいの60歳以上の方が対象です。催しの内容など詳しくは各センターへお問い合わせください

■台原老人福祉センター ☎233-3901、FAX233-4248

催し名等	日時	定員	受付
①相続・遺言等行政書士相談会	2/15(水) 13:00～16:00(1人30分)	12人(先着)	2/7 10:00～
②台原マジッククラブ 趣味の体験教室(マジックの体験)	2/19(日) 10:00～12:00	10人(先着)	2/7 10:00～
③エンジョイサークル 趣味の体験教室(健康体操の体験)	3/8(水) 10:00～11:30	10人(先着)	2/14 10:00～

●持ち物 ③ヨガマット等の敷物 申①電話で仙台ライフサポート ☎090-1494-8106 ②③電話または直接施設へ

■高砂老人福祉センター ☎259-7860、FAX259-7882

催し名等	日時	定員	受付
よってけライン「健康講話—ガンについて」(がんについての講話と健康体操)	2/21(水) 13:30～15:00	15人(抽選)	2/16 まで

申電話または直接施設へ ■泉中央老人福祉センター ☎・FAX373-1285

催し名等	日時	定員	受付
シニアファッション(お気に入りの服装を紹介し合っ楽しみます)	3/17(金) 10:00～11:30	20人(先着)	2/7 9:30～

申電話または直接施設へ

健康増進センターの催し

◆行ってみよう！ やってみよう！ 健康づくり運動教室 ●日時 2月15日(水)13:30～14:30 ●会場 石名坂交流センター(若林区石名坂70) ●内容 ストレッチなどの運動実技 ●対象 市内にお住まいか通所している16歳以上の精神障害のある運動可能な方(家族や支援者も可)15人(先着) ●持ち物 飲み物・タオル。動きやすい服装で 申2月7日9:00から電話で

◆いづみ・シニアステップアップ運動教室

●日時 ①2月16日 ②3月2日 ③3月9日 各木曜日9:30～10:30、11:30～12:30 ●会場 健康増進センター ●内容 リズムに合わせた体操や筋力トレーニングなどの運動実技 ●対象 市内にお住まいかお勤めのおおむね60歳以上の運動可能な方各28人(先着) ●費用 各510円 ●持ち物 飲み物・運動着・屋内用運動靴・外靴入れ・タオル 申①2月10日 ②③2月24日9:00から電話で

◆しっかり動いてしっかり食べる—筋肉を保つフレイル予防

日時	内容	対象
3/4(土) 10:30～12:00	①食生活編(食事の栄養バランスやタンパク質を取る方法などについての講話)	市内にお住まいか通所している40歳以上の方各20人(先着)
13:30～15:00	②運動編(筋肉を保つための運動についての講話と実技)	

●会場 健康増進センター ●費用 各510円 ●持ち物 ①筆記用具 ②飲み物・運動着・屋内用運動靴・外靴入れ・タオル 申2月8日10:00から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢、参加希望時間を記入)で。直接施設も可

◆障害のある方と支援者向け いきいき健幸運動教室

日時	会場	対象
① 3/15(水) 10:00～11:30	宮城県障害者福祉センター(宮城野区幸町4-6-2)	市内にお住まいか通所している16歳以上の障害のある方(家族や支援者も可) ①15人 ②20人(いずれも先着)
② 3/17(金) 14:00～15:30	太白区中央市民センター	

●内容 ストレッチなどの運動実技 ●持ち物 飲み物・タオル。動きやすい服装で 申2月7日9:00から電話またはファクス、Eメール(催し名と氏名、電話番号、年齢、付き添いの有無(有りの場合は人数)、参加希望日を記入)で。直接施設も可

申・問 健康増進センター ☎374-6661、FAX374-6664、Eメール shpc-oubo@road.ocn.ne.jp

ひきこもりや障害のある方の家族向け学習会・相談

日時	内容	会場	対象
① 3/3(金) 14:00～16:00	学習会	旭ヶ丘市民センター	市内にお住まいで、ひきこもり状態にある方や障害のある方の家族 ①20人 ②各8組(いずれも先着)
② 3/8(水)・15(水) 13:00～17:00	個別相談		

のおおむね50歳以上の方120人(先着) ●講師 東北大学加齢医学研究所教授・瀧靖之氏 申2月8日午前9時から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と年齢を記入)で
ひきこもり地域相談会 ●日時 ①2月22日(水) ②3月1日(水)午後2時～4時 ●会場 ①中田市民センター ②鶴ヶ谷市民センター ●内容 ひきこもりについての個別相談 ●対象 市内にお住まいでひきこもり状態にある方の家族各6組(先着) 申2月6日午前10時から電話で仙台市ひきこもり地域支援センター ☎285・3581

高次脳機能障害「家族のための交流会」
 ●日時 2月24日(金)午前10時～正午 ●会場 障害者総合支援センター ●内容 普段の生活での苦労や悩みなどを自由に話しながら、家族同士で交流します ●対象 高次脳機能障害がある方の家族10人(先着) 申2月6日午前9時から電話で障害者総合支援センター☎771・6511

アルコール・薬物 家族ミートニング
 ●日時 2月9日(木)・16日(木)午後2時～3時半 ●対象 家族のアルコールや薬物の問題でお悩みの方 ●初めて参加する方のみ申し込みが必要 ●会場など詳しくはお問い合わせください 申区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課(☎は10ページ) 問精神保健福祉総合センター☎265・2191

ふれあい製品販売会
 野菜やパン、菓子、手芸品、雑貨など、障害のある方が作った製品の販売会です。ふれあい製品販売会in地下鉄仙台駅「ふれ地下」
 ●日時 2月10日～3月3日の毎週金曜日午前10時半～午後2時半 ●会場 地下鉄仙台駅地下1階コンコース(中央1出口付近)
 ふれあい製品販売会inラガーデン長町「ふれラ」
 ●日時 2月16日(木)・17日(金)午前10時～午後6時 ●会場 ラガーデン長町1階
 ※いずれも問障害企画課☎214・8151

東北の地域おこし協力隊祭 in長町 押し地域選手権
 ●日時 2月25日(土)・26日(日)午前10時～午後6時 ●会場 ラガーデン長町(太白区長町7-20-5) ●内容 東北各地の「地域おこし協力隊」が長町に集まり、地域の魅力を伝えるパネル展示や地場産品の販売、スタンブラリーなどを行います ●直接会場へ 問太白区まちづくり推進課☎247・1111

スポーツ情報

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

◆スポーツ教室

施設名等	教室名等(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法
本山製作所青葉アリーナ(青葉体育館)☎717・1191	からだリズム(高校生以上)	2/25	15人(先着)	200円	2/19 13:00～	a・b
仙台環境開発スポーツパーク宮城広瀬☎392・5340 〒989-3124 青葉区上愛子字松原39-1 ホームページhttp://www.miyahiro-sponavi.com/	【通年制】ちびっこ体操(4歳以上の未就学児)	月・木曜日のいずれか ※4月～令和6年3月の通年制。開始日は4/3または4/6	各20人(抽選)	各600円～各3,020円/月(月回数により変動)	2/24(必着)	d・e・f
川内庭球場☎216・3861 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/kawauchi/	キッズ・ジュニアテニス教室(ア)4歳以上の未就学児(イ)小学1～3年生(ウ)小学4～6年生	金曜日(4期24回)※4月～12月の開催。開始日は4/7。1期につき6回開催	(ア)15人(イ)ウ)各30人(先着)	各5,400円/期(6回)	3/1 10:00～	b・f
TAC水の森ウォーターパーク(水の森温水プール)☎277・2713 〒981-0962 青葉区水の森4-1-1 ホームページhttp://www.tm-sendai.com/	【通年制】幼児水泳(4歳以上の未就学児)	(ア)月～金曜日のいずれか(イ)土曜日※4月～令和6年3月の通年制。開始日は4/5～10・18の該当する曜日	各20人(抽選)	各990円～各4,950円/月(月回数により変動)	2/28(必着)	d・f
元気フィールド仙台☎231・1221	小学生スポーツデー(小学生)	3/8・23	各30人(先着)	各400円	2/20 9:00～	a・b
弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)☎256・2488 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/shiriku/	陸上指導者講習会(一般)	3/11	20人(先着)	500円	2/11 9:00～	b・f
今泉運動場☎289・4235	春休み短期水泳教室(5歳児～小学生)	3/29・30・31(3回)	30人(先着)	3,300円	2/10 13:00～	c

手ではなすおはなしの会
 ●日時 2月19日(日)午前11時半～正午、午後1時半～2時 ●会場 せんだいメディアテーク ●内容 ボランティアグループ「まほうの手」による、手話を使った絵本の読み聞かせや遊びなど ●対象 幼児～小学校低学年各30人(先着) ●直接会場へ 問市民図書館☎261・1585、FAX 213・3524

障害のある方のスポーツ教室

日時	内容	対象
3/18(土) 12:15～13:30	⑤スケート教室	市内にお住まいの障害のある方10人(抽選)
3/4(土) 13:30～15:00	④車いすフリースタイルダンス教室	市内にお住まいの方15人③身体障害のある方5人④身体(下肢)に障害のある方5人(いずれも抽選)
2/18(土) 13:30～15:00	②ケツトボールス	市内にお住まいの方①視覚障害のある方②身体障害のある方各15人(いずれも抽選)
10:00～11:30	①フットボール教室	

●会場 ①～④宮城野体育館⑤アイスリンク仙台(泉区高玉町9-2) ●持ち物 ①～④屋内用運動靴。動きやすい服装で⑤防寒着・手袋・帽子・靴下

●スケート用具の貸し出し有り ●⑤は送迎バス有り。詳しくはお問い合わせください 申電話またはファクス、Eメール(問) **込時の必要事項**と年齢、参加希望内容を記入)で①②2月15日③3月1日④2月22日⑤3月10日までに仙台市障害者スポーツ協会☎236・8690、FAX 236・8691、Eメールinfo@sendai.sport.jp

アーチル療育セミナー
 ●日時 3月8日(水)午後2時半～5時半 ●会場 太白区文化センター ●内容 発達障害のある子どもの将来を見据えた支援について、講演やパネルディスカッション等を通して学びます ●定員 500人(先着) 申区役所総合案内、総合支所、市民センター等で配布する申込書で2月6日午前8時半から。市ホームページの電子申請からも申し込みます 問北部発達相談支援センター☎375・0110

講座「発達障害を理解する」
 ●日時 2月16日(水)午後2時～3時半 ●会場 泉図書館 ●内容 発達障害についての講話と、関連図書を紹介 ●定員 20人(先着) 申2月7日午前10時から電話で(火)金曜日のみ)宮城野図書館☎256・7361

子での観覧を希望する場合は事前にご連絡ください 問文化財課☎214・8892

スポーツ情報

施設名等	教室名(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法
北中山コミュニティグラウンド☎348・2515 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/kitanakayama/	1から始めるノルディックウォーキング(一般)	3/10	20人(先着)	800円	2/18 10:00～	b・f
シェルコムせんだい☎218・5656 〒981-3124 泉区野村字新桂島前48 ホームページhttps://www.spf-sendai.jp/shellcom/	楽天イーグルスアカデミーコーチによる親子野球教室(5歳児～小学3年生と保護者)	3/5	60組(抽選)	1組1,000円	2/12(必着)	d・f
根白石温水プール☎376・5124	らくらく水中ウォーキング(一般)	3/7・14(2回)	15人(先着)	1,920円	2/7 10:00～	a・b
	水中ストレッチ&ウォーキング(一般)	3/7・14(2回)	15人(先着)	1,920円		
七北田公園体育館☎375・9914	ベビーマッサージ教室(乳児と保護者)	3/9	8組(先着)	500円	3/2 10:00～	a・b

◆仙台国際ハーフマラソン2023 サブイベント「仙台ハーフ ファミリーラン」参加者募集

仙台国際ハーフマラソンのサブ種目「5kmの部」・「2kmの部」の代替イベントとして、4月29日(祝)に「仙台ハーフ ファミリーラン」を弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)で開催します。

日時	募集部門	対象	定員	制限時間	費用	受付
4/29(祝) 12:30～15:25	2kmの部	小学4～6年生	250人(先着)	20分	1,000円	2/7 11:00～
		中学生			1,500円	
		60歳以上			2,000円	
	2km親子ペアの部	小学1～3年生と保護者	125組(先着)		1組2,500円	
	5kmの部	一般	500人(先着)	40分	2,500円	

●内容 弘進ゴムアスリートパーク仙台と宮城野原公園総合運動場内の一部を使用した1周1kmの特設周回コースを走る、順位を競わないランニングイベント ●参加資格 コースを制限時間内に完走・完歩できる見込みがある方 ●介助等を要する方は伴走者1人まで同伴可 ●申し込み方法等、詳しくは市スポーツ施設などで配布する募集要項または大会ホームページhttps://www.sendaihalf.com/をご覧ください 問仙台国際ハーフマラソン大会実行委員会事務局(仙台市スポーツ振興事業団内)☎297・1322

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ(https://www.spf-sendai.jp/)もご覧ください ●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションセンターせんだい(弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)内)宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで ※開設時間は9:00～19:00

仙台ジュニアオーケストラ 令和5年度新団員募集 事前説明会

●日時 3月11日(出)午後1時～3時 ●会場 日立システムズホール仙台 ●内容 4月に実施する団員選考会に向けた活動内容の紹介、2023スプリングコンサートのリハーサル見学を行います ●対象 小学5年生～高校2年生(令和5年4月時点)と保護者 ●リハーサル見学会は未就学児入場不可 申電話またはファクス、Eメール(氏名と連絡先(電話番号またはEメールアドレス)、参加人数を記入)で市民文化事業団 ☎727・1876、FAX727・1873、Eメール sendai-junior@sinc.jp

たまきさんサロン講座

日時	催し名等	対象
②3/11(出) 13:30～15:30	気象を楽しく学んで災害に備えよう！天気予報や実験にチャレンジ！	小学5年生以上の子どもと保護者(抽選)8組16人
①2/14(祝) 18:00～20:00	美食用材を上手に活用する「おから味噌」作りワークショップ ●費用 2千円(持ち物 エプロン)	小学5年生以上(抽選)30人

申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢

地産地消イベント「おいしい食べよう 米粉と仙産野菜」

●日時 2月25日(出)午前10時半～午後0時半 ●会場 せんだい農業園芸センター ●内容 米粉製粉機の使い方や米粉を使ったシチューなどのレシピを、米粉マイスターの佐藤ひとみ氏が紹介します ●対象 市内にお住まいの方12人(抽選) ●費用 1200円 ●持ち物 エプロン、タオル、筆記用具 ●米粉料理の試食と米粉の持ち帰り有り 申はがき、ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢を記入して2月10日(必着)までに仙台ターミナルビル(株)荒井事業所(〒984-0032若林区荒井字切新田13-1 ☎762・9667、FAX762・9668、Eメール a.supporter@stbl.co.jp) 問農政企画課 ☎214・8266

2023仙台市工芸展

●日時 2月17日(金)～26日(日)午前10時～午後8時(最終日は午後7時まで) ●会場 エスパル仙台本館1階(青葉区中央1-1-1) ●内容 仙台・宮城の民芸品の展示・販売や工芸品の制作体験等 ●直接会場へ 問仙台観光国際協会 ☎268・9568、観光課 ☎214・8266

参加希望日を記入して①2月11日②3月1日(いずれも必着)までに 申・問たまきさんサロン(〒980-0845青葉区荒巻字青葉468-1 ☎214・1233、FAX393・5038、Eメール tamaki3salon@city.sendai.jp)

市民植樹

●日時 3月18日(出)午前10時半～正午 ●会場 高砂中央公園 ●内容 いろハモミジやエゴノキ等の苗木約2千本の植樹 ●定員 50人(抽選) ●持ち物 長靴・軍手 ●地下鉄荒井駅発の送迎バスまたは自家用車でお越しください 申・ファクスまたはEメールに参加者全員の申込時の必要事項と交通手段、団体の場合は団体名・代表者名も記入して2月17日までに百年の杜推進課 ☎214・8392、FAX216・0637、Eメール ken010242@city.sendai.jp

春風の調べーピアノの音色とともこ

●日時 3月5日(日)午後2時 ●会場 戦災復興記念館 ●内容 市内の音楽教室に通う子どもたちの演奏や、ピアニスト・佐藤和貴氏、渡邊真司氏、菅原達郎氏によるコンサート ●定員 130人(先着) 申2月6日午前9時から電話で戦災復興記念館 ☎263・6931

観光ボランティアガイドおもてなし研修会

●日時 2月25日(出)午後1時半～4時 ●会場 二日町第五五郎舎(オンワード樫山仙台ビル)10階 ●内容 仙台の魅力がより伝わる観光ガイドの仕方等について学びます ●対象 市内または市近郊にお住まいか通勤・通学している18歳以上の方 ●講師 伊達武将隊・支倉常長氏 ●市内の観光ボランティアガイド団体による活動内容等の紹介も有り 申・ファクスまたはEメールに申込時の必要事項と年齢、Eメールアドレス(お持ちの方)を記入して2月17日までに仙台観光国際協会 ☎268・9568、FAX268・6252、Eメール kankou9568@sentia-sendai.jp

森林アドバイザー養成講座

●期間 4月～令和6年2月(全11回。各回土曜日を予定) ●会場 市有林(太白区坪沼字大八上ほか)、茂庭台・根白石市民センターほか ●内容 森林の役割や、林業の現状と課題、森林作業などを学びます ●対象 市内にお住まいの18歳以上の方で、森林内での作業実習が可能なる方16人(選考) ●費用 3万5千円程度(安全講習会代等) 申市役所本庁舎1階市

仙台フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会

●日時 3月17日(金)午後7時～3月18日(出)午後3時 ●会場 日立システムズホール仙台 ●出演 飯守泰次郎(指揮) ●曲目 1.ブルックナー「交響曲第7番」ほか ●入場料(全席指定) ⅡS席5100円、A席4600円ほか ●未就学児は入場不可 問仙台フィルハーモニー ☎225・3934

スプリング ジャズ コラボレーション in La La La (Lalala)

●日時 3月4日(出)午後4時半 ●会場 太白区文化センター1楽楽ホール ●出演 熊谷駿(サクソ)ほか ●曲目 デューク・エリントン「スウィングしなげりや意味ないね」ほか ●入場料(自由席) 1000円 ●チケットは2月7日午前11時から宮城野区・若林区・太白区文化センターほかで販売(太白区文化センターは電話予約も可) 問太白区文化センター ☎304・2211

ワンコインコンサート

●日時 3月16日(出)午後2時 ●会場 宮城野区文化センター ●出演 菅英三子(ソプラノ)、千葉祥子(ピアノ) ●入場料

四ツ谷用水フォーラム

●日時 3月4日(出)午前10時～11時15分 ●会場 仙台国際センター展示棟 ●内容 伊達政宗公の命でつくられ、城下町を潤した四ツ谷用水に関する入門講座や動画上映、デジタルマップの紹介など ●定員 60人(抽選) 申・ファクスまたはEメールに申込時の必要事項を記入して2月23日までに 申・問環境共生課 ☎214・0007、FAX214・0580、Eメール kan007130@city.sendai.jp

猫日和写真展

アニパル仙台から令和3年度に譲渡された猫たちが、家庭で幸せに暮らす様子を撮影した写真を展示します。

日時	会場	
2/27(月)～3/10(金) (土・日曜日を除く)	9:00～16:00	アニパル仙台
2/4(出)～19(日) (2/6(月)・13(月)を除く)	9:00～16:45	スリーエム仙台市科学館

問アニパル仙台 ☎258・1626

お出かけ情報 施設からのお知らせ

- 催しは、2月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

秋保大滝植物園

〒982-0244 太白区秋保町馬場字大滝5 ☎399・2761、FAX797・2645

■冬季特別開園 ●日時 2月12日(日)9:30～15:00 ●当日は入園無料 ●そり、スノーシュー、長靴の貸し出し有り

水の森公園キャンプ場

〒981-3121 泉区上谷刈字堤下8 ☎773・0496、FAX773・0559

日時	内容等	定員
① 2/19(日) 10:00～12:00	樹木の冬芽観察	各20人(先着)
② 2/25(出)	森の材料(木の実)でひな人形づくり ●費用=200円	

●持ち物 ①飲み物・帽子。汚れてもよい服装と靴で②飲み物。汚れてもよい服装で 申①2月13日②2月20日9:00から電話でみどり十字車 ☎090・8257・9245 問仙台市公園緑地協会 ☎293・3583

歴史民俗資料館

〒983-0842 宮城野区五輪1-3-7 ☎295・3956、FAX257・6401

■企画展「人力車から地下鉄へー新しい時代の乗り物」 ●期間 4月16日(日)まで ●企画展関連イベント「昔の旅行案内を読んでみよう」 ●日時 3月4日(出)9:00～12:00、13:00～15:00 ●季節展示「ひな祭り」 ●期間 2月18日(土)～3月21日(祝) ●内容 明治時代から昭和初めまでに作られ、市内の家庭で飾られていたひな人形や、堤人形のおひなさま等を展示します

■被災地関連展示「六郷・七郷・高砂と周辺地域の人々の暮らし」 ●期間 3月1日(水)～3月31日(金) ●内容 東日本大震災で大きな被害を受けた六郷・七郷・高砂地区とその周辺地域の、震災前の人々の暮らしを写真等で紹介します

■たんけん資料館 れきみんバックヤードツアー ●日時 2月25日(出)11:00～11:30、14:00～14:30 ●内容 普段見られない施設の裏側を案内します

せんだいメディアテークの催し 障害のある人と芸術文化活動に関する大見本市 ●日時 2月10日(金)～12日(日)午前10時～午後8時(最終日は午後6時まで) ●内容 障害のある方と芸術文化活動を行う団体の紹介、バリアフリー資料の展示等。障害のある方の学びの場「スウプノアカデミア」の取

り組みに関する発表会も行います ●直接会場へ 問NPO法人エイブル・アート・ジャパン ☎070・5328・4208、せんだいメディアテーク ☎713・483 青山真治監督特集 ●日時 2月25日(出)・26日(日)午前10時半 ●内容 映画監督・故青山真治氏の作品の上映など ●入場料 一般1500円、学生以下1000円ほか ●直接会場へ ●託児有り(6カ月～未就学児。2月16日まで要申し込み) ●詳しくはホームページへ <https://www.smt.jp/>をご覧ください 問せんだいメディアテーク ☎713・3171

スマートフォン講習会

対面形式でのスマートフォン講習会を実施します。

日時	内容
2/16(祝)・22(祝)	10:00～11:00 アプリのインストール方法
	11:30～12:30 SNS・コミュニケーションアプリの利用方法
	13:00～14:00 地図アプリの利用方法
2/17(金)	10:00～11:00 電源の入れ方・ボタンの操作
	11:30～12:30 電話のかけ方・カメラの使い方
	13:00～14:00 メールの利用方法
2/15(祝)・23(祝)	10:00～11:00 インターネットの利用方法
	11:30～12:30 アプリのインストール方法
	13:00～14:00 SNS・コミュニケーションアプリの利用方法
2/24(金)	10:00～11:00 マイナバーカードの申請方法
	11:30～12:30 マイナポータル活用方法
	13:00～14:00 マイナポイントの予約・申込方法

●会場 (株)BWORKS仙台営業所(青葉区五橋1-7-15ピースビル五橋5階) ●定員 各回7人[先着] ●複数申し込み可 ●スマートフォンの貸し出し有り 申2月6日9:00から電話で(株)BWORKS専用窓口 ☎011・231・3926(平日9:00～17:00) 問まちのデジタル推進課 ☎214・1248

大倉ふるさとセンター 〒989-3213青葉区大倉字若林14-2
☎391・2060、FAX391・2064

■桃の節句

●日時＝2月11日(祝)～3月5日(日)10:00～17:00 ●内容＝地域の方から寄贈されたひな人形や、地域の方が作ったつるし雛を古民家に展示します

■スノーシューを体験しよう

●日時＝2月18日(土)10:00～13:30 ●対象＝小学生以上20人〔抽選〕 ●費用＝1,500円 申電話で2月10日まで

八木山動物公園フジサキの杜 〒982-0801太白区八木山本町1-43
☎229-0122、FAX229-3159

① どうぶつたくさんおはなしかい

●日時＝2月11日(祝)13:00～13:30 ●会場＝ビジターセンター ●内容＝「おはなしやま」の皆さんによる動物の絵本の読み聞かせや紙芝居の上演

② 飼育員とじっくり動物観察！

●日時＝3月12日(日)14:00～15:00 ●内容＝ワークブックと飼育員のガイドにより、マレーハコガメの観察方法を学びます ●対象＝小学生以上20人〔抽選〕。小学生は保護者同伴

③ ミッション！ 絶滅危惧種

●日時＝3月19日(日)14:00～15:00 ●内容＝ワークブックと飼育員のガイドにより、絶滅の危機にあるミドリコンゴウインコの現状などを学びます ●対象＝小学生以上20人〔抽選〕。小学生は保護者同伴

②③の申込往復はがきに参加者全員の**申込時の必要事項**を記入して2月20日(必着)までに。2月6日から八木山動物公園フジサキの杜ホームページからも申し込みます

七北田公園都市緑化ホール 〒981-3131泉区七北田字赤生津4
☎375・9911、FAX375・9912

■市民園芸講座

	日時	内容等	定員
①	2/15(水)	10:30～11:30、13:30～14:30 春のリース作り ●会場＝広瀬市民センター	各5人〔先着〕
②	2/18(土)	10:00～11:30 春からはじめる家庭菜園	15人〔先着〕
③	2/19(日)	10:00～12:00 ブルーベリーの鉢栽培	15人〔先着〕
④	2/23(祝)	10:00～11:30 土と肥料の基礎知識	15人〔先着〕
⑤	2/24(金)	10:30～11:30、13:30～14:30 春のリース作り ●会場＝若林区役所1階	各5人〔先着〕
⑥	3/4(土)	10:00～11:00、13:30～14:30 クラフトカフェ「花のサンキャッチャー」	各10人〔先着〕
⑦	3/5(日)	10:00～12:00、13:30～15:30 春の花遊び ●費用＝各2,000円 ●持ち物＝花ばさみ	各10人〔抽選〕

申①⑤2月7日②③2月8日④2月9日⑥2月18日9:00から電話で七北田公園都市緑化ホール⑦ファクスまたはEメール(green-kouza@sendai-park.or.jp)に参加者全員の**申込時の必要事項**と参加希望時間を記入して2月24日までに

■緑の移動相談

日時	会場
2/9(木)	ララガーデン長町1階(太白区長町7-20-5)
2/10(金)	10:00～16:00 宮城野区役所1階
2/15(水)	広瀬市民センター2階
2/24(金)	若林区役所1階

●内容＝植物の育て方などについての相談や花の種の配布

せんだい3.11メモリアル交流館 〒984-0032若林区荒井字畚形85-4
☎390・9022、FAX353・5710

■企画展「私がここで暮らしていくための科学―『黒い壁』の正体」

●期間＝3月14日(火)まで

■企画展関連イベント「知っておきたいサバイバル術―火おこし体験と空き缶ごはん」

●日時＝2月18日(土)10:00～13:00 ●会場＝荒浜のめぐみキッチン荒浜ベース(若林区荒浜字新田東97) ●内容＝野外で火おこしや空き缶を使ったごはん炊きなどの体験をします ●定員＝15人〔先着〕 ●費用＝300円 申2月7日10:00から電話で

■企画展関連イベント「津波避難ビル探検ツアー」

●日時＝3月5日(日)9:15～11:30 ●内容＝若林区三本塚地区にある津波避難ビルの中を、地域の方の解説を聞きながら探検します ●定員＝15人〔先着〕 ●費用＝400円(往復市バス代) ●集合・解散＝せんだい3.11メモリアル交流館 申2月7日10:00から電話で

■かえりびな展示―「東日本大震災を忘れないと風化させない」を伝えていく

●期間＝2月12日(日)～3月11日(土) ●内容＝震災で行方不明になった方の帰還を願って、「仙台かえりびなの会」が作った「かえりびな」と、つるし桃飾りを展示します

■かえりびな展示関連企画「かえりびな作り」

●日時＝2月18日(土)10:00～12:00、13:00～15:00 ●内容＝着物の古布と帯で作ったキットで、かえりびなを作ります ●定員＝各15人〔先着〕 ●費用＝各1,000円 申2月8日10:00から電話で

■みんな一書―活動の軌跡作品展「一心伝心―展」

●期間＝2月21日(火)～3月12日(日)(最終日は12:00まで) ●内容＝震災からの復興を目的に活動するNPO法人「みんな一書」の12年間の活動を書や写真等で紹介します

オーエンス泉岳自然ふれあい館 〒981-3225泉区福岡字岳山9-8
☎379・2151、FAX379・2152

■泉ヶ岳自然ふれあい塾

●日時＝3月4日(土)10:30～14:30 ●内容＝不登校傾向にあるお子さんと保護者が、心身のリラックスを目的に森の散歩やたき火等を行います ●対象＝小・中学生と保護者30人(1家族5人まで)〔抽選〕 ●費用＝1人500円 申往復はがきまたはEメール(info@shizenfureaikan.jp)に参加者全員の**申込時の必要事項**と性別、年齢、交通手段、子どもは学年も記入して2月15日(必着)までに

野草園 〒982-0843太白区茂ヶ崎2-1-1
☎222・2324、FAX222・9155

■草木染め資料展

●日時＝2月3日(金)～28日(火)9:00～16:45(最終日は15:00まで) ●内容＝東北地方の伝統的な染め物や、身近な植物の染め物の見本を展示します

■冬季特別開園

●日時＝2月12日(日)9:00～16:00 ●園長によるミニ講話も有り(11:30～12:00) ●当日は入園無料

■早春の自然観察会

●日時＝2月12日(日)10:00～11:30 ●内容＝野草園の風景を楽しみながら、早春に咲く植物や生き物を観察します ●定員＝20人〔先着〕 ●歩きやすく暖かい服装と靴で ●荒天時中止 申2月6日9:00から電話で

■野草園工房「はじめての草木染め」

●日時＝2月23日(祝)10:00～12:00 ●内容＝大判ハンカチとシルクプチスカーフを染めます ●定員＝10人〔抽選〕 ●費用＝1,000円 ●持ち物＝エプロン・汚れてもよいタオル・ゴム手袋・作品を入れる袋 申往復はがきまたはEメール(sendai-yasouen@arion.ocn.ne.jp)に参加者全員(1通につき2人まで)の**申込時の必要事項**と小学生以下の子どもは年齢も記入して2月13日(必着)までに

お出かけ情報

施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

太白山自然観察の森 〒982-0251太白区茂庭字出森東36-63 ☎244・6115、FAX244・6133

- 野鳥のレストラン
 - 期間＝3月31日(金)まで
- かわいいくまのリースを作ろう
 - 日時＝2月12日・19日、3月5日各日曜日13:30～15:00
 - 内容＝カラマツで作ったクマや木の実などで飾ったリースを作ります ●対象＝小学生以上各10人〔先着〕。小学3年生以下は保護者同伴 ●費用＝各200円 申2月7日9:00から電話で
- 森のアート観察会「コケウオッチング」
 - 日時＝2月25日(土)10:00～12:00 ●内容＝コケの美しさに注目して、自然のアートを楽しみます ●対象＝小学3年生以上10人〔先着〕。中学生以下は保護者同伴 ●持ち物＝防寒具・かっぱ。歩きやすい服装と靴で 申2月9日9:00から電話で
- ガイドウォーク「冬の森の楽しみ」
 - 日時＝毎週日曜日10:00～11:30 ●内容＝レンジャーの解説を聞きながら森の中を歩きます ●持ち物＝防寒具・かっぱ。歩きやすい服装と靴で

地底の森ミュージアム 〒982-0012太白区長町南4-3-1 ☎246・9153、FAX246・9158

- 企画展「遺跡のミ・カ・タ」
 - 期間＝2月26日(日)まで
- 考古学講座「旧石器時代を探る—ヨルダンの旧石器遺跡に探るホモ・サピエンス繁栄の謎」
 - 日時＝3月12日(日)13:30～15:00 ●内容＝ヨルダンの発掘調査成果等についての講話 ●定員＝【会場】40人【オンライン】80人〔いずれも抽選〕 ●講師＝名古屋大学博物館教授・門脇誠二氏 申往復はがき、ファクスまたはEメール(t-forest@coral.ocn.ne.jp)に代表者の**申込時の必要事項**と参加方法(オンライン希望の場合はEメールのみ受け付け)、参加者全員の氏名、学生は学年も記入して2月26日(必着)までに

仙台文学館 〒981-0902青葉区北根2-7-1 ☎271・3020、FAX271・3044

- 新春ロビー展「100万人の年賀状展」
 - 期間＝2月12日(日)まで
- 写真展「仙台コレクション2001—2022—1万枚のメッセージ」
 - 期間＝3月21日(祝)まで ●観覧料＝一般580円、高校生230円、小・中学生110円
- 写真展関連イベント「暗室ワークショップ」
 - 日時＝3月5日(日)10:30～11:15、13:00～13:45、14:00～14:45 ●内容＝4×5インチ(シノゴ)のネガフィルムを使って、写真のプリントを体験します ●対象＝小学5年生以上各5人〔抽選〕 ●費用＝1,000円 ●写真展観覧券の半券が必要 申往復はがきに**申込時の必要事項**と参加希望時間を記入して2月14日(必着)までに
- 仙台文学館ゼミナール 小池光短歌講座
 - 日時＝3月4日(土)13:30～15:40 ●定員＝60人〔抽選〕 ●費用＝1,000円 申往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して2月10日(必着)までに

スリーエム仙台市科学館 〒981-0903青葉区台原森林公園4-1 ☎276・2201、FAX276・2204

- ①ロボット教室—工作とプログラミング 中級
 - 日時＝3月5日(日)10:00～15:00 ●内容＝ロボット梵天丸の拡張製作とプログラミング ●対象＝小学3年生以上の梵天丸製作経験者10人〔抽選〕。小学3・4年生は保護者同伴 ●費用＝1,000円 ●持ち物＝梵天丸
- ②大人の科学教室「微生物の世界—マイクロウオッチング」
 - 日時＝3月12日(日)10:00～12:00 ●内容＝水中の微生物を顕微鏡で観察し、スマートフォン等で撮影します ●対象＝中学生以上10人〔抽選〕

申往復はがきに**申込時の必要事項**と学生は学年、①は過去の教室参加者は参加教室(初級・中級)も記入して①2月14日②2月21日までに

縄文の森広場 〒982-0815太白区山田上ノ台町10-1 ☎307・5665、FAX743・6771

日時	内容等	定員
2/23～3/12の毎週土・日曜日、祝休日(3/5を除く)	火おこし ●費用＝各100円	各5組(先着)(1組4人まで。小学生以下は保護者同伴)
2/23(祝)、3/5(日)	縄文土器づくり(①ミニ②小) ●費用＝①各100円②各200円	各日10組(先着)(1組4人まで。小学生以下は保護者同伴)
2/25(土)、3/12(日)	まがたま①勾玉づくり②石のアクセサリづくり ●費用＝①各200円②各100円	
3/4(土)	土笛づくり ●費用＝100円	

- 申2月9日9:00から電話または直接施設へ
- 週末体験講座「How to 火おこし」
 - 日時＝3月5日(日)10:00～12:00 ●内容＝さまざまな方法の火おこしを体験します ●対象＝小学4年生以上5組〔抽選〕。小学生は保護者同伴 ●費用＝100円 申往復はがき、ファクスまたはEメール(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)に**申込時の必要事項**を記入して2月19日(必着)までに
- 国際ミニシンポジウム「3D技術と文化財活用、博物館」
 - 日時＝3月11日(土)13:00～16:30 ●内容＝日本と韓国の文化財へのデジタル技術の活用について両国の専門家による解説を聞き、博物館のデジタル化について考えます(通訳付き) ●定員＝【会場】30人【オンライン】80人〔いずれも先着〕 申2月10日からファクスまたはEメール(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)に**申込時の必要事項**と参加方法(オンライン希望の場合はEメールのみ受け付け)を記入で
- 縄文の森広場ボランティア募集
 - 活動期間＝4月～令和6年3月(更新可) ●活動内容＝体験活動の補助や準備作業など ●対象＝18歳以上で、4月9日(日)開催の説明会および、月1～2回程度の活動に参加できる方10人〔選考〕 ●費用＝1,000円(年会費) 申往復はがき、ファクスまたはEメール(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)に**申込時の必要事項**と志望動機を記入して3月21日(必着)までに

お出かけ情報

施設からのお知らせ

●催しは、2月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

天文台 〒989-3123青葉区錦ヶ丘9-29-32 ☎391・1300、FAX391・1301

プラネタリウム放映休止のお知らせ
リニューアル工事のため、4月28日(金)まで全ての放映を休止しています。

- 移動天文台—ベガ号で星空ウオッチング(晴天時に実施)
 - 日時＝①2月10日(金)②2月24日(金)19:00～21:00 ●会場＝①榴岡公園②杜の広場公園(ゼビオアリーナ仙台(太白区あすと長町1-4-10)東隣り) ●実施の有無については当日お問い合わせください
- ワークショップ「宇宙の『ぐるぐる』みつけた！」
 - 日時＝2月18日(土)14:30～15:00 ●内容＝展示室で渦巻きをの形をしたものを探しながら、宇宙について親子で楽しく学びます ●対象＝小学2年生以下の子どもと保護者5組10人〔先着〕 ●展示室観覧料がかかります
- 星★マルシェ
 - 日時＝2月23日(祝)・26日(日)11:00～15:00 ●内容＝宇宙、天文をモチーフとした雑貨等の販売 ●商品が無くなり次第終了
- 震災特別展示創作神話「そらのくじら」原画展
 - 期間＝3月3日(金)～31日(金) ●内容＝子どもたちに震災を伝えることを目的に制作した創作神話「そらのくじら」の原画イラストを展示します
- 仙台市天文台×東北大学大学院理学研究科公開サイエンス講座「ハワイの山から宇宙を覗けば」
 - 日時＝3月5日(日)13:00～14:30 ●内容＝ハワイのマウナケアにある「すばる望遠鏡」から見たブラックホールや太陽系の惑星などさまざまな天体を紹介します ●定員＝50人〔先着〕 ●講師＝東北大学大学院理学研究科天文学専攻教授・秋山正幸氏 ●当日9:00から整理券配布
- ひとみ望遠鏡案内
 - 日時＝平日15:30～、土・日曜日、祝休日11:00～、12:30～、14:00～、15:30～(各回15分程度) ●内容＝「ひとみ望遠鏡」について、スタッフが実験等をしてしながら解説します
- トワイライトサロン「土佐誠の宇宙が身近になる話」
 - 日時＝毎週土曜日17:00～17:45 ●内容＝土佐名誉台長が、飲食、睡眠自由の気軽な雰囲気の中で宇宙をテーマにお話しします
- 天体観望会(晴天時に実施)
 - 日時＝毎週土曜日18:30～21:30(チケット販売は21:00まで) ●費用＝高校生以上200円、小・中学生100円 ●実施の有無については当日お問い合わせください
- ベガ号で星をお届け—出動先募集
 - 移動天文車「ベガ号」でご希望の場所を訪問し、天体観望会を開催しています。地域の交流会や子ども会の催しなど、星空の観察会を行う団体等を募集します。
 - 出動期間＝4月9日(日)～令和6年3月31日(日) ●対象＝開催会場が市内またはその近郊にあり、30人以上の参加者を見込める団体 ●このほかにも応募条件があります。詳しくはホームページhttp://www.sendai-astro.jp/をご覧ください 申開催希望日(第3希望日まで)の2カ月前までに電話で

秋保・里センター 〒982-0241太白区秋保町湯元字寺田原40-7 ☎304・9151、FAX304・9152

日時	催し名	定員	費用
2/19	本革で手縫いのマルチカードケースをつくろう	各10人(先着)	各2,500円
2/26	ちりめんうさぎのおひな様をつくろう	各10人(先着)	各800円
3/5	ボタニカルキャンドルをつくろう	各10人(先着)	各1,200円
3/12	スタンドグラスで六角形タイトルのトレーをつくろう	各10人(先着)	各2,500円

- 申2月6日9:00から電話で
- 冬の手作り教室「木工ろくろの色付けで独楽をつくろう」
 - 日時＝2月23日(祝)10:00～12:00、13:00～15:00 ●費用＝各1,000円 ●受け付けは各終了時間の30分前まで。材料が無くなり次第終了

■展示・イベント

日時	催し名
2/11(祝)～3/12(日)	手づくりおひな様展
2/12(日)・26(日)	秋保の民話語り
2/18～3/11の毎週土曜日	ひな祭りミュージックライブ

青葉の森緑地 〒980-0845青葉区荒巻字青葉260 ☎263・2101、FAX263・2102

- ①森の仕事のお手伝い
 - 日時＝2月18日(土)・25日(土)10:00～13:00 ●内容＝森の景観を良くするための木の伐採作業を行います ●対象＝中学生以上各10人〔抽選〕 ●持ち物＝飲み物・おやつ・かっぱ。汚れてもよい服装と靴で
- ②森のおひな様
 - 日時＝2月23日(祝)10:00～12:00 ●内容＝青葉の森にある木の実を使っておひなさまを作ります ●対象＝小学生以上の子どもと保護者10人〔抽選〕 ●費用＝1組200円 ●持ち物＝飲み物・軍手・作品を入れる袋。汚れてもよい服装またはエプロン持参で
- ③青葉の森の歴史探訪 東編
 - 日時＝3月11日(土)10:00～13:00 ●内容＝青葉の森緑地内に残る歴史の痕跡の説明を聞きながら散策します ●対象＝起伏のあるコースを歩ける中学生以上の方10人〔抽選〕 ●持ち物＝飲み物・おやつ・かっぱ。歩きやすい服装と靴で

申往復はがきまたはEメール(aobanomori_moushikom i@sendai-park.or.jp)に**申込時の必要事項**と①は参加希望日②は子どもの年齢を記入して①2月10日②2月14日③2月25日までに

2月のお知らせ

2月のお知らせ

休日当番医

●おとな救急電話相談 ☎ #7119 (プッシュ回線以外の固定電話等からは ☎706・7119) (平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日8:00～翌8:00) ●宮城県子ども夜間安心コール ☎ #8000 (プッシュ回線以外の固定電話等からは ☎212・9390) (毎日19:00～翌8:00) ●耳や言葉の不自由な方の緊急ファクス119番 FAX119 (局番なし)

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

●受診を希望する際は、事前に電話で症状(発熱の有無など)を詳しくお知らせください

受付時間	月日	内科	小児科		整形外科
日曜・祝休日 9:00～16:00※ ※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、お越しください ※各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣の迷惑駐車とならないようお願いいたします	2/5 (日)	◆の休日診療所等をご利用ください	桂子どもクリニック 泉区桂3-1-4 ☎375・7220	永井小児科医院 宮城野区宮城野1-25-10 ☎256・3466	かかず整形外科 青葉区八幡3-4-13 ☎263・5531
	2/11 (祝)		虹の丘小児科内科クリニック 泉区虹の丘1-11-16 ☎373・9088	すがわら小児科クリニック 太白区あすと長町1-2-1-2F ☎797・7607	三浦整形外科医院 泉区南光台4-13-27 ☎276・2222
	2/12 (日)		池田クリニック (小児科) 青葉区旭ヶ丘2-15-15 ☎233・5502	松本小児科 太白区長町4-7-23 ☎246・2525	大竹整形外科医院 青葉区小松島4-14-10 ☎275・4151
	2/19 (日)		田中子どもクリニック 青葉区花京院2-2-11区画A ☎748・5207	たかやなぎ子ども医院 若林区上飯田1-21-18 ☎286・8811	松田病院 泉区実沢字立田屋敷17-1 ☎378・5666
	2/23 (祝)		泉中央子どもクリニック 泉区泉中央3-29-7 ☎771・5510	のろ子どもクリニック 宮城野区新田東1-8-1-2F ☎788・3830	泉整形外科病院 泉区上谷刈字丸山6-1 ☎373・7377
	2/26 (日)		おかだ小児科 泉区黒松1-3-5 ☎728・6057	花水子どもクリニック 太白区泉崎1-32-15-2F ☎743・2525	はんだ整形外科クリニック 泉区実沢字広畑80-1 ☎376・6868
	3/5 (日)		めとき子どもクリニック 青葉区国見ヶ丘1-14-4 ☎278・1041	まんてん堂子どもクリニック 宮城野区新田東3-2-7 ☎782・6260	くみに整形外科クリニック 青葉区国見4-2-7 ☎274・0923

休日当番医

医療機関名・所在地	診療科	受付時間			電話
		平日	土曜	日曜・祝休日	
◆急患センター (若林区舟丁64-12)	内科	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、 13:15～17:00、 18:00～翌7:00	☎266・6561
	外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、 13:15～17:00、 18:00～23:00	
	整形外科・ 婦人科・眼科・ 耳鼻咽喉科	—	—	9:45～12:00、 13:15～17:00	
◆北部急患診療所 (青葉区堤町1-1-2 (エムズ北仙台2F))	内科・外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、 13:15～17:00、 18:00～23:00	☎301・6611
	小児科 (内科系 疾患のみ)	(金)の み 19:15～ 23:00	18:00～23:00		
夜間休日子ども急病診療所 (太白区あすと長町1-1-1 (市立病院併設))	小児科 (内科系 疾患のみ)	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、 13:15～17:00、 18:00～翌7:00	☎247・7035
◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ヶ谷5-22-1)	内科	—	8:30～22:00	8:30～22:00	☎252・0100
仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 (青葉区五橋2-12-2 (福祉プラザ12F))	歯科	—	19:00～22:30	10:00～11:30、 13:00～15:30、 19:00～22:30	☎261・7345

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院 ※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります	診療日	診療科	医療機関名・所在地	電話
	毎日		内科・外科	◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ヶ谷5-22-1)
		内科・外科系	◆仙台徳洲会病院 (泉区高玉町9-8)	☎771・5111
		内科・外科系	◆東北労災病院 (青葉区台原4-3-21)	☎275・1111
		内科・外科系	◆東北医科薬科大学病院 (宮城野区福室1-12-1)	☎259・1221
	2/13(月)・27(月)	整形外科	東北公済病院 (青葉区国分町2-3-11)	☎227・2211
診療時間 平日 18:00～翌8:00 土・日曜日、祝休日 8:00～翌8:00	火曜日	外科・整形外科	仙台赤十字病院 (太白区八木山本町2-43-3)	☎243・1111
	水曜日	外科・整形外科	伊藤病院 (青葉区二日町8-8)	☎222・8688
	木曜日	外科系	ジェイコー JCHO仙台病院 (泉区紫山2-1-1)	☎378・9111
	金・土・日曜日	外科・整形外科	中嶋病院 (宮城野区大槻15-27)	☎291・5191

古今東西 くんくん 行きます!



郡市長がさまざまな現場を訪問し
市民の皆さまの活動の様子な
どをお伝えします



▲定期活動の様子。3月から11月まで、月2回、清掃や垣根の刈り込みなどを行っています

ちた枝や葉が手際よく集められ、あつという間に散歩道がきれいになっていきます。
「以前は木や草が生い茂り、うっそうとして、人けもなく、荒れていました」と話すのは、代表の大竹利幸さん。そこで、この緑地を四季の彩りにあふ

泉区の桂島緑地で、緑地の保全と整備に取り組む桂地区のボランティア団体「桂島緑地未来プロジェクト」の皆さんにお話を伺いました。

荒れた緑地から始まった活動

桂島緑地は、およそ7・9ヘクタールの広大な面積を持つ、自然豊かな緑の名所です。ここで散歩道や東屋の保全、花壇づくりなど、多岐にわたる活動をされているのが、桂島緑地未来プロジェクトの皆さん。現在、39人が在籍しており、私が伺った日も、朝から散歩道の清掃をなさっていました。落

れ、人々が憩い集う場所にしようと、平成26年3月、桂地区の住民の皆さんによりプロジェクトが発足。「散歩道の清掃から始まって、そこがきれいになっていくと『次は東屋周辺や垣根もやる』という声が自然に上がって。活動の幅が広がっていききました」と大竹さんは振り返ります。緑地南側のアヤマ園づくりもその一つ。菊地ヨシ子さんは「きれいな花が咲いたらいいなと思



▲桂島緑地。二つの堤や林の中をめぐる散歩道があります

いながら作業しています。楽しいから続いています」と笑顔で話してくれました。近頃では地域の方が散歩中にごみ拾いをしたり、親子で虫捕りを楽しんだりする姿も見かけるのだとか。緑地の変化や皆さんの活動への思いが多くの人に伝わって、目指す憩いの場が今まさにづくりだされているのですね。

未来への展望を描いて

プロジェクトでは、緑地の中に自生する植物の調査・保護活動にも力を入れています。遠藤美穂子さんは「住宅地の中に、カタクリなどの山野草が群生しているのは希少だと感じます。子どもたちにこの環境を残してあげたい」と思い活動をしているそう。安達左千夫さんは「子どもたちがここで遊んだことを覚えていて、将来、自分の子どもを連れて故郷に戻ってきてくれたら」という願いがあると話します。地域の未来まで見据える皆さんの言葉に、私も胸が熱くなりました。

緑地を未来に引き継いでいくためには、若い世代に活動を知ってもらうことも重要です。プロジェクトでは、ウェブを使った情報発信や、地域の方との交流を積極的に行っています。大竹さんは「アヤマ園がいずれ地域の名物になるよう、頑張りたいですね。活動の成果や自分たちの後ろ姿を見て、若い人たちについてきてもらえたら」と期待を込めて語りました。

地域を大切に思う心を育む

丁寧に入手を入られた木々や草花と、豊かな緑に囲まれた水面が織りなす緑地の景観は、本当に見事でした。これまで地道に活動を続けてこられた皆さんの努力に、頭が下がる思いです。また、地域全体で美しい緑地の保全に取り組むことで、住まう街への愛着と誇りが育まれ、次の世代にも受け継がれていくのだと感じました。

「杜の都」は、市民の皆さんとともにづくりあげてきたもの。これからも皆さんと手を携えながら、豊かな自然環境とそれを大切に守り育てる心を、未来に継承してまいります。

団体紹介

桂島緑地未来プロジェクト
<http://jc21sp.com/kfp/>



大竹利幸さん



安達左千夫さん



遠藤美穂子さん



菊地ヨシ子さん

